

榴岡公園の管理運営及び利活用に関する調査検討業務委託
報告書

令和5年 5月

株式会社 日建設計総合研究所

目次

①上位関連計画.....	1
(1) 仙台市みどりの基本計画 2021-2030	1
(2) 仙台市公園マネジメント方針（令和 4 年 3 月策定）	1
(3) 仙台市都市計画マスタープラン地域別構想 都心地区	2
(4) 都市再生整備計画（仙台都心地区）まちなかウォークアブル推進事業	2
②公園の概要	3
(1) 現況の公園概要	3
(2) 榴岡公園の沿革	4
(3) 基本計画について.....	4
(4) 榴岡公園内の樹木・桜の種類・本数、つつじの種類.....	7
(5) 榴岡公園 桜マップ.....	7
(6) 榴岡公園 石碑マップ	7
③公園施設の現況	8
(1) 榴岡公園の再生にむけて（平成 28 年度作成）について	8
(2) 仙台市公園施設長寿命化計画について	9
(3) 公園施設総合改修計画について.....	9
(4) 公園施設総合改修年次計画（令和 4 年度時点）	10
(5) 建築物の点検結果.....	10
(6) 照明灯の点検結果.....	11
(7) 遊具の点検結果	11
④施設改修の履歴	13
(1) 平成 20 年度以降の主な工事履歴.....	13
(2) 主な工事履歴のプロット図	13
⑤利用実態	15
(1) 都市公園利用実態調査の整理	15
(2) 榴岡公園内の行為許可について.....	17
(3) 榴岡公園の利用状況の概要	19
(4) 榴岡公園利用状況のプロット図（平日利用）	20
⑥公園管理の現況	21
(1) 管理業務委託の現況.....	21
(2) 愛護協力会の概要と活動内容	22
(3) 苦情・要望のとりまとめ.....	22
⑦榴岡公園周辺の主な公共・公益施設などの立地状況.....	23

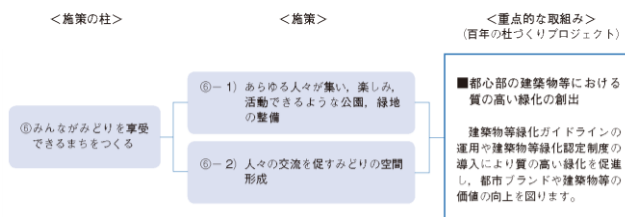
(1) 公共施設	24
(2) 公園・スポーツ・文化施設	24
(3) 教育・子育て施設	24
(4) 福祉施設	25
(5) 病院・保険施設	25
(6) 主な観光施設	25
(7) 交通機関	25
(8) 避難施設等	25
⑧ 榴岡公園周辺の主なコンビニ・レストラン・カフェ・駐車場の立地状況	26
(1) コンビニ	27
(2) レストラン	27
(3) カフェ	27
(4) 駐車場	28
⑨ 公園来訪者数・周辺道路通行者数の集計	29
(1) 公園来訪者数の集計	29
(2) 周辺道路通行者数の集計	30
⑩ 榴岡公園パークマネジメント社会実験の実施状況	31
(1) 背景	31
(2) 目的	31
(3) 実施内容	31
(4) 各プログラムの実績（パークフィットネス以外）	31
(5) パークフィットネスの実績	32
(6) 各プログラムの実施場所	32
(7) 利用状況と課題等	32
⑪ 管理運営における課題について	33
⑫ 公園の魅力や利用効果	34
⑬ 課題整理および方針設定	35
(1) SWOT 分析	35
(2) クロス SWOT 分析	36
(3) 榴岡公園の利活用の 4 つの方針	36
⑭ 榴岡公園の管理運営・利活用方針	37

①上位関連計画

(1) 仙台市みどりの基本計画 2021-2030

仙台市みどりの基本計画 2021-2030 では、施策の柱のひとつとして「⑥みんながみどりを享受できるまちをつくる」を掲げており、施策⑥-1)「あらゆる人々が集い、楽しみ、活動できるような公園、緑地の整備」、施策⑥-2)「人々の形成を促すみどりの空間形成」が示されている。みどりが有するレクリエーションやコミュニティ形成などの機能を生かし、市民も来訪者も集い、楽しみ、活動できる空間の創出を図るとともに、その積極的な活用を推進している。

榴岡公園では令和3年度より社会実験を実施しており、その結果も踏まえて現状及び課題を把握し、今後の公園の管理運営および利活用の方方向性について検討整理していく必要がある。



柱⑥ みんながみどりを享受できるまちをつくる

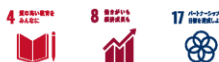
みどりが有するレクリエーションやコミュニティ形成などの機能を生かし、市民も来訪者も集い、楽しみ、活動できる空間の創出を図るとともに、その積極的な活用を推進します。



青町公園の活用事例

施策⑥-1)

あらゆる人々が集い、楽しみ、活動できるような公園、緑地の整備



公園の機能再編を推進するとともに、既存公園の再整備を推進し、市民も来訪者も集い、活動できる空間の創出を目指します。

施策⑥-2)

人々の交流を促すみどりの空間形成



公園・緑地や河川、街路樹空間において、民間事業者と連携しながら、人々が集い、交流し、にぎわう空間整備及びサービス提供を図ります。

※出典：「仙台市みどりの基本計画 2021-2030」より

(2) 仙台市公園マネジメント方針（令和4年3月策定）

仙台市では、公園の施設マネジメントと既存ストックの有効活用の観点から、公園の持続可能な運営管理を進めるために、そのあり方について基本的な方向性を示すことを目的として「仙台市公園マネジメント方針」を令和4年3月に策定している。

公園マネジメント推進の考え方のひとつとして「民間施設誘致による利用サービス向上」が示されており、公園の魅力をより一層向上させるため、公園の特性や周辺環境、利用者ニーズに応じて飲食店や売店、レクリエーション施設等の民間施設を誘致し、新たな公園サービスを提供することが目指されている。また、その中の取組みのひとつとして「榴岡公園の民間事業者による新しい公園サービスの提供」が示されている。

② 民間施設誘致による利用サービス向上

公園の魅力をより一層向上させるため、公園の特性や周辺環境、利用者ニーズに応じて飲食店や売店、レクリエーション施設等の民間施設を誘致し、新たな公園サービスを提供します。

〔取組み〕

- ・公園を活用した東北の魅力発信事業
- ・榴岡公園の民間事業者による新しい公園サービスの提供
- ・PFIなどの民間活力を導入した整備・管理手法の検討

〔みどりの基本計画 施策〕

- ・⑥-2)
- ・⑥-2)
- ・⑥-2)



勾当台公園におけるカフェの設置



榴岡公園におけるヨガ教室の実施

※出典：「仙台市公園マネジメント方針（令和4年3月策定）」より

(3) 仙台市都市計画マスタープラン地域別構想 都心地区

仙台市都市計画マスタープラン地域別構想では、都心地区内の各ゾーンやエリアにおける考え方が示されており、宮城野通周辺は「～住む・働く・楽しむ・学ぶが調和した場～」として、仙台駅から宮城野原運動公園や榴岡公園などへ繋がり、業務、商業、学校などと居住環境が調和した利便性の高い環境を生かしたエリアに位置付けられている。

また、宮城野原周辺エリアは、都心地区と密接に関係するエリアにおける考え方として、運動施設や公園といった集客力の高い施設を有し、宮城野通や榴岡公園と連携しながら、仙台駅東側の賑わいや交流を支えるとともに、災害時の広域的な拠点として宮城県が整備を進める宮城県広域防災拠点を有するエリアとなっている。

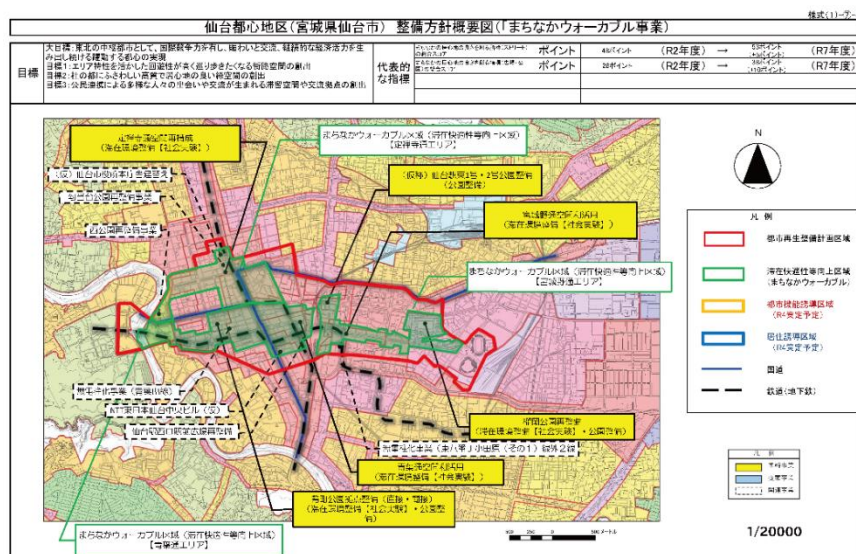
また、都心地区における都市づくりの基本方針 4-1として「杜の都にふさわしい都心の緑あふれる都市空間の形成と利活用」が示されており、誰もが身近に緑とふれあい人々が集う勾当台公園や、西公園、榴岡公園など、緑の拠点となる公園の利活用の推進を目指している。



別構想 都心地区・泉中央地区・長町地区」よ

(4) 都市再生整備計画（仙台都心地区）まちなかウォークブル推進事業

仙台市では、都市再生整備計画とまちなかウォークブル推進事業をパッケージ化して都市再生整備計画（まちなかウォークブル推進事業）を策定しており、榴岡公園は、「まちなかウォークブル区域（滞在快適性等向上区域）【宮城野通エリア】」に含まれる。また、榴岡公園自体も「榴岡公園再整備（滞在環境整備【社会実験】・公園整備）」に位置付けられる。



※出典：「都市再生整備計画（第1回変更） 仙台都心地区」より

②公園の概要

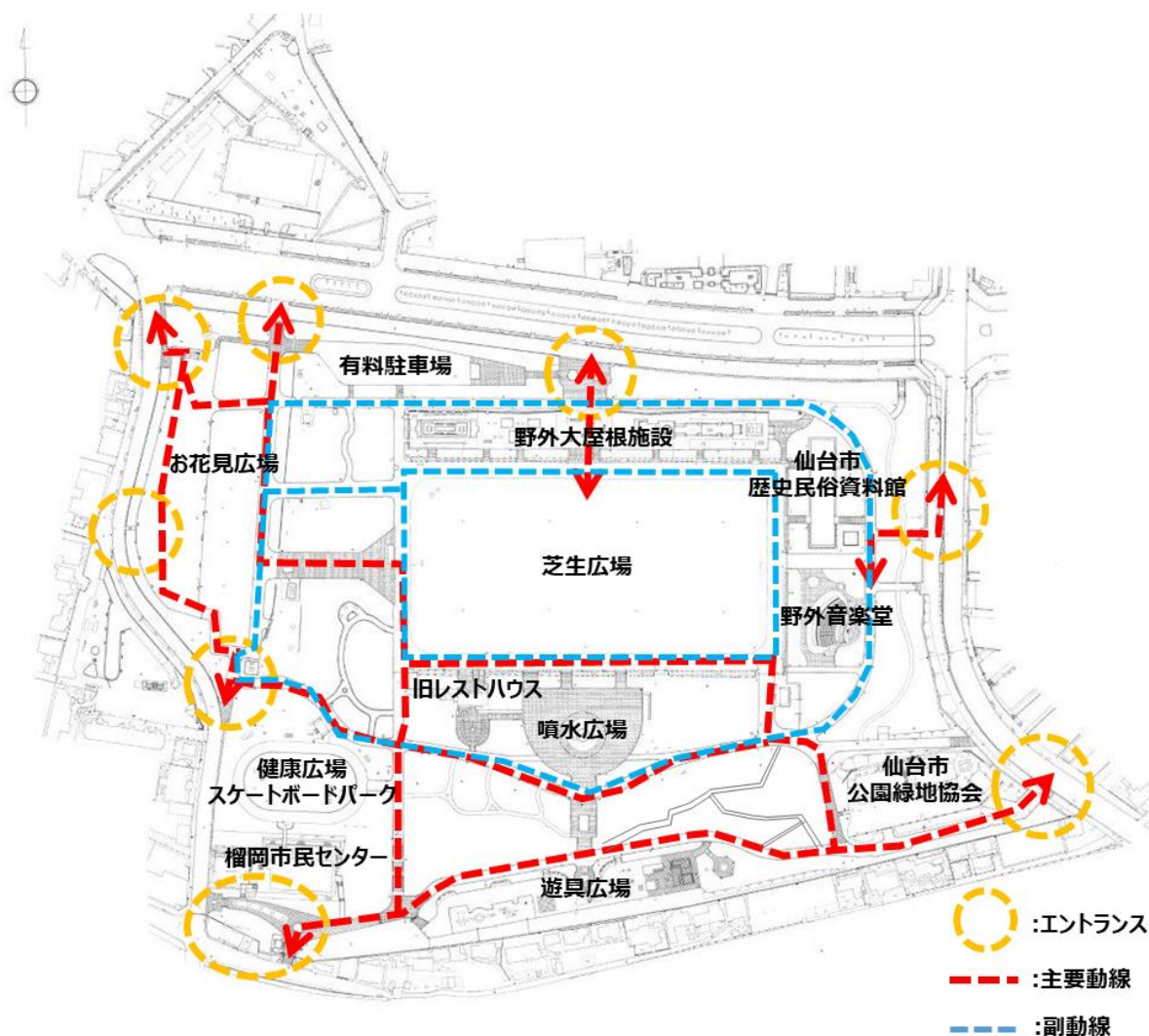
(1) 現況の公園概要

榴岡公園は、仙台市を代表する桜の名所の1つで、桜の時期には多くの市民で賑わいを見せる。仙台駅から徒歩で20分程度、プロ野球楽天のホームグラウンドである野球場から徒歩5分程度とアクセスの利便が良いこともあり、軽スポーツやジョギング、ウォーキングを楽しむ方々やペットを連れての散歩など、都市空間の中にある公園として多くの人々に利用されている。

平成元年に日本の都市公園100選に選ばれた公園内には、サクラの他、ウメ、ツバキ、フジ、ハギなどが植えられ、四季を通して市民に広く親しまれる市内有数の憩いの場になっている。また、旧陸軍歩兵第四連隊兵舎の一棟を移築した歴史民俗資料館もあり、仙台の歴史や民俗に親しむこともできる。

公園名称	榴岡公園
公園種別	総合公園
対象地	仙台市宮城野区五輪一丁目 301-3 外
公園面積	11.2931ha
開園年月日	明治 35 年 4 月 1 日

【榴岡公園の現況図・既存動線図】



(2) 榴岡公園の沿革

古くから「つつじ」の名勝としてその名が広く伝わっていた小丘であり、元禄8年（1695年）に伊達綱村がこの地に釈迦堂を建立し、その東南に騎馬場を設け、枝垂桜や青松、紅楓など 1,000 余株を植栽し、演劇を許し四民遊覧の地として公園の素地を造ってから一層有名となった。明治 35 年（1902 年）4 月に、県は公園として告示し管理規定を設け、正式に公園の誕生となった。その後、園内の彼岸枝垂桜の老樹は大正 13 年（1924 年）12 月に「名勝」に指定され、昭和 17 年（1942 年）2 月 27 日に榴岡公園は県から市に移管された。

昭和 48 年に市は榴ヶ岡の学校跡地の一面を取得し、昭和 50 年には残地を無償借り受けして、公園拡張面積（84,205 m²）を得た。本公園の整備については、広く市民の意見を盛り込んだ計画を立て、昭和 50 年度に計画区域内の建物の整備を行い、旧四連隊兵舎の一部を歴史民俗資料館として改築に着手、昭和 51 年から公園整備に着手した。昭和 52 年 4 月天皇御在位 50 年記念公園として指定を受け、中央に芝生広場、東側に音楽堂、西側に和風庭園、照明灯、水飲、便所が完成し、昭和 54 年 11 月 3 日に歴史民俗資料館とともに一部開園。昭和 61 年 3 月には東南側に公園管理事務所が完成し、同年 4 月 1 日に西公園から移転した。歴史民俗資料館として活用されている「旧歩兵第四連隊兵舎」は令和 5 年 3 月 24 日付で宮城県の県指定有形文化財（建造物）に指定された。

(3) 基本計画について

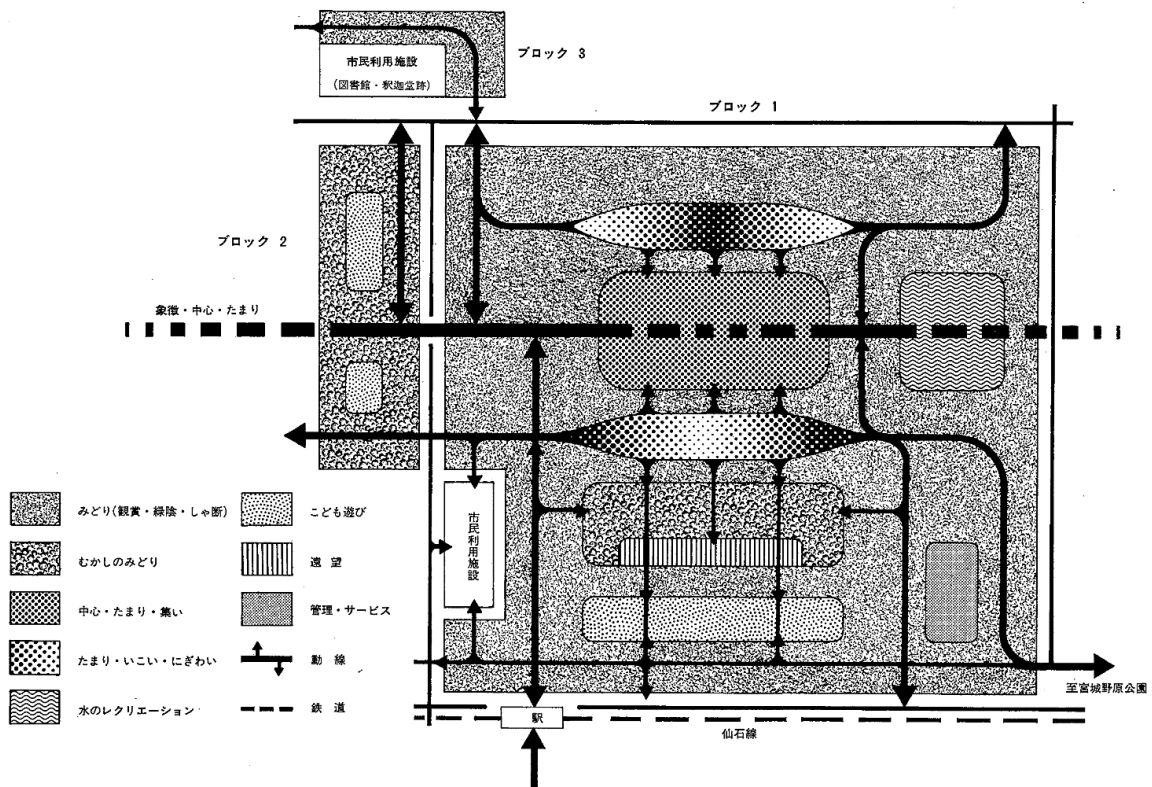
榴ヶ岡公園基本計画（昭和 49 年 3 月）では、以下に示す基本方針に基づき計画の検討が進められた。

①仙台市のなかでの中央公園、特に東部地区開発整備にともなう一つの核的、生活中心的存在として位置づけられるような、〈おか〉とくみどり〉とくひろば〉で象徴される公園とする。
②公園周辺地域との関連、なかでも、東部地区発展の一つの拠点となることが予想される、本公園に南接する仙石線駅とその一帯や宮城野原公園、天満官などのみどり、公園をとりまく住環境や街路などとの関連性を十分考慮する。
③長い間、一般市民にとっては立入禁止区域であったこの地区が開放され市民のものとなったという喜びを十分に与えられるような公園にする。
④本公園計画に関する次のような仙台市の「基本方針」にそって計画する。 i) 公園制定 100 周年記念公園としてふさわしい中央公園とする。 ii) レクリエーションプール、市民ひろば、公園制定記念のモニュメントを設ける。 iii) 現存樹木を十分活用しつつ積極的に植栽しみどり濃い公園にする。
⑤本公園の歴史性、今日的なリアリティ、将来への展望をふまえた計画とする。
⑥道路により三分されたブロック間の連絡を考慮する。
⑦市の方針である公園づくりの市民参加に応じうるような計画案とする。

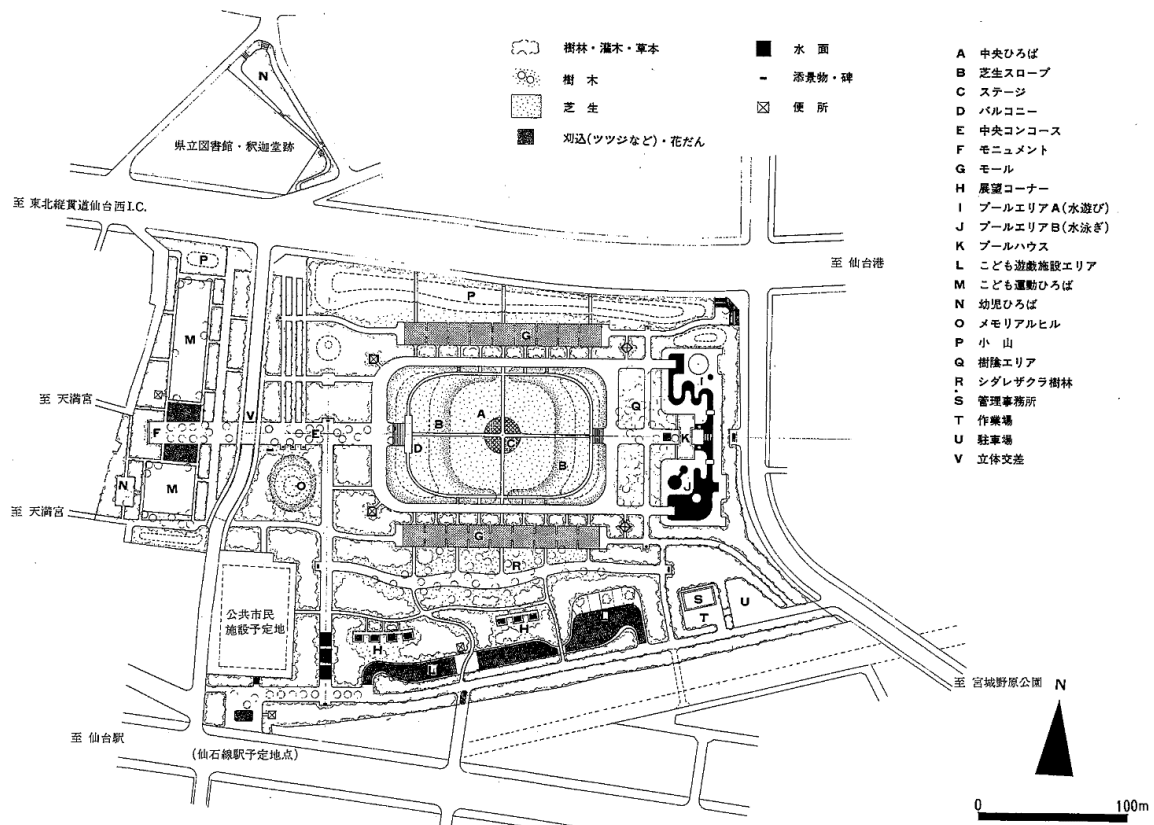
榴ヶ岡公園基本計画（昭和 49 年 3 月）の動線・園路やゾーン・施設の主な考え方は以下の通り。

・東西方向に公園構成の象徴的な主軸をおき、原則としてそれに平行・直角方向のレイアウト構成。
・直角方向は主として公園内部への導入部と岡の上と下との連絡ルート。
・中央広場は各種集会、催物、休息などの多目的利用のスペースとする。
・中央広場の南北両側部分には「モール」を計画。ここは楽しい雰囲気のある〈通り〉とくたまり〉とくいこい〉とくにぎわい〉のスペースとし、カラフルなペーヴ、花、木陰、休憩施設など常設のものに加え、各種の催物を演出する。例えばバザール、野外展示、市、夜店や屋台、お祭りやショー、カフェテスなどで、中央広場の利用と対応させて使う。
・南側モールの南側にはシダレザクラの樹林を造成し、それに接する高台には展望施設を設ける。展望施設一帯にはハギを植えこみ、往時の宮城野原を偲ばせるようにする。
・その下の公園南端部にはその細長い地形と一部斜面を利用してこども遊戯施設のエリアをつくる。

【榴ヶ岡公園基本概念図】



【榴ヶ岡公園基本計画図 A】



【榴岡公園の年表】

年月	出来事
平安時代	この頃から、みちのく歌枕の名所として都人のあこがれの地となる。
1600 年（慶長五年）	伊達政宗が仙台築城の候補地にしたと伝えられる。
1667 年（寛文七年）	玉手崎天神社（現在の東照宮付近）を榴岡に移す。
1671 年（寛文十一年）	幕府、伊達騒動を裁く。
1673 年（延宝一年）	この頃米蔵建つ。
1689 年（元禄二年）	松尾芭蕉榴岡に来る。
1695 年（元禄八年）	伊達綱村、釈迦堂を建立。桜など一千本を植え四民遊楽の地とする。
1806 年（文化三年）	野火のため桜の大半焼失。
1873 年（明治六年）	太政官布告
1874 年（明治七年）	歩兵第四連隊兵舎完成。
1897 年（明治三十年）	仙台陸軍幼年学校創立。大正十三年廃校。
1902 年（明治三十五年）	県の告示によって「榴ヶ岡公園」となる（面積 23,770 m ² ）。
1924 年（大正十三年）	園内の枝垂桜が国の名勝に指定される。
1928 年（昭和三年）	幼年学校跡地に国立工芸指導所設立。
1942 年（昭和十七年）	榴岡公園が宮城県より仙台市に移管される。
1945 年（昭和二十年）	終戦により、米進駐軍が駐留する。
1968 年（昭和四十三年）	桜の枯衰により、国の名勝指定解除。
1971 年（昭和四十六年）	釈迦堂を孝勝寺へ移築。
1973 年（昭和四十八年）	榴岡公園の都市計画変更決定（面積 10.2714ha）。ほぼ現在の形となる。
1977 年（昭和五十二年）	市制八十八周年記念事業および天皇在位五十年記念公園に指定を受け、本格的に整備が始められ、10.8 ヘクタールの総合公園が生まれた。
1976 年～1985 年 （昭和五十一年～六十年）	公園整備工事（野外音楽堂、歴史民俗資料館、いこいとにぎわいのテラス、子供遊び場、駐車場）
1981 年（昭和五十六年）	レストハウス、噴水彫刻「杜のうた」完成
2003 年（平成十五年）	スケートボード広場整備
2004 年（平成十六年）	バスケットコート（3on3）整備
2005 年（平成十七年）	園路広場整備（歴史民俗資料館、野外音楽堂の東側） ホームレスが問題化
2009 年（平成二十一年）	南側エントランス広場完成（JR 仙石線榴ヶ岡駅跡地）
2015 年（平成二十七年）	国指定名勝「おくのほそ道の風景地」に指定される。
2023 年（令和五年）	「旧歩兵第四連隊兵舎（仙台市歴史民俗資料館）」が宮城県指定有形文化財（建造物）に指定された。

(4) 榴岡公園内の樹木・桜の種類・本数、つつじの種類

公園内樹木の種類・本数	桜の種類・本数	つつじの種類
シダレザクラ…246 本	シダレザクラ…246 本	オオムラサキツツジ
ツバキ…152 本	ソメイヨシノ…48 本	キシマツツジ
トウネズミモチ…150 本	ヤエザクラ…33 本	リュウキュウツツジ
イヌツゲ…131 本	ヒガンザクラ…23 本	ドウダンツツジ
ハナズオウ…127 本	ヤマザクラ…5 本	クルメツツジ
アオキ…125 本	サトザクラ…2 本	ヒノデキシマツツジ
カイズカイブキ…114 本	ニワザクラ…1 本	サツキツツジ
サザンカ…112 本		ヤマツツジ
クロマツ…111 本		ヒラドツツジ
キンモクセイ…109 本		エゾツツジ

(5) 榴岡公園 桜マップ

榴岡公園には、明治期に初代仙台市長遠藤庸治が普及に努めた八重紅枝垂をはじめとした約 350 本の桜があり、花見の名所として市民に親しまれている。近世に仙台藩四代藩主伊達綱村は、生母三沢初子の冥福を祈り、元禄八年（1695 年）、榴岡に釈迦堂を建立し、境内に彼岸桜や枝垂桜を植えて人々の遊覧の地とした。その時の枝垂桜が 1 本残っており、仙台市の保存樹木に指定されている。

(6) 榴岡公園 石碑マップ

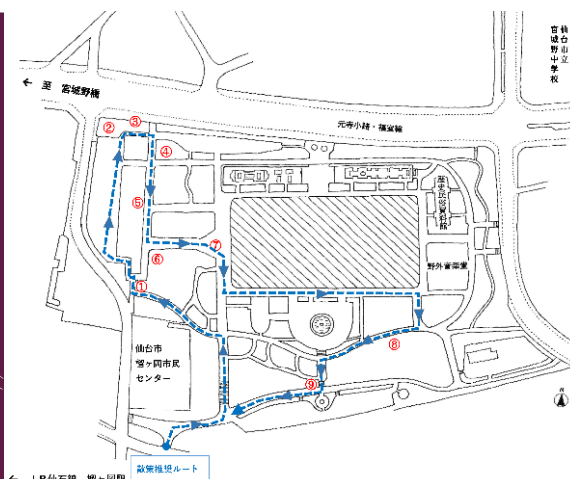
榴岡公園内には、榴ヶ岡の歴史を物語る以下の 9 つの石碑が配置されている。

石碑名	設置時期	設置者
①朝鮮戦没記念碑	明治 18 年 12 月	陸軍
②名勝榴ヶ岡(櫻)の碑	昭和 3 年 10 月	内務大臣
③つつじが岡の碑	明治 33 年	仙台 大内氏
④鹿門岡先生碑	大正 15 年	菊地硯山
⑤榴岡『八重紅枝垂桜』の碑	昭和 59 年 4 月	榴岡明寿会会長 八島柄三、二十人町花見協賛会
⑥歩兵第四連隊跡・その歴史の碑	昭和 35 年 9 月	重陽会、その他有志一同
⑦民間ユネスコ運動発祥記念碑	1984 年	佐藤忠良
⑧桜の園碑	昭和 51 年 10 月	第二高等学校尚志会同窓會會長 黒川利雄
⑨梅の園碑	昭和 52 年 3 月	石原莞爾將軍を偲ぶ会 建立会一同

榴岡公園 桜マップ



【榴岡公園 石碑マップ】



③公園施設の現況

(1) 榴岡公園の再生にむけて（平成 28 年度作成）について

平成 28 年度に社会情勢及び周辺環境の変化と新たな利用ニーズへの対応のため、以下の 3 つのコンセプトに基づき、榴岡公園の改修の方向性についての整理を行った。

①多世代へのサービス向上
・公園の魅力向上…誰もが楽しめる公園
・多世代への対応…健康広場、健康遊具の充実
・ニーズの多様化への対応…民間施設の誘導、広場の有効活用
②公園管理の質の向上
・公園マネジメントの考えを取り入れて公園を管理する
・計画的な施設管理および植栽管理計画の作成
・市民団体、公園緑地協会との連携による維持管理活動
③名勝の普及と維持
・お花見広場の再生…文化財課との連携による桜の伐採・更新計画
・名勝の普及…説明板・サインの整備、新たな PR

榴岡公園再生にむけて（平成 28 年度）のエリア別の検討方針は以下の通り。

お花見広場	名勝指定にともなう桜の再生と環境整備（文化財課と連携） →歴史的なイメージを尊重し、過度に手は加えない。
駐車場・北側エントランス	民間事業者を新たに導入し、賑わいと潤いの創出を図る。 都市計画道路の開通による利便性を活用する。
健康広場	利用者ニーズの対応と安全に利用できる健康広場の再整備
旧レストハウス周辺	旧レストハウスを改修して、イベント開催時の広場の拠点として活用する。 北側エントランスの民間施設、芝生広場と一体となって、賑わいを創出する。
遊具広場	子育て世代への対応→安全に利用できる遊具の配置
施設の長寿命化・ 公園管理の向上(公園全体)	計画的な施設更新により公園管理の向上を図る

【榴岡公園の再生に向けて（コンセプト図）】



(2) 仙台市公園施設長寿命化計画について

仙台市公園施設長寿命化計画においては、公園内の各施設（遊具以外）における健全度調査に基づき、劣化状況・健全度・緊急度について取りまとめを行っている。榴岡公園における各施設の概要は以下に示す。

公園施設種類	施設名称	数量		設置年度	健全度調査		
		数値	単位		劣化状況	健全度	緊急度
運動施設	バスケットボール場	1	箇所	2004	-	B	低
管理施設	さく	1	基	1956	サビ大、 塗装はがれ大	C	中
管理施設	車止め	16	基	1956	キズ	C	中
管理施設	照明施設	99	基	1956	汚れ	C	中
管理施設	管理事務所	1	棟	1986	-	C	中
管理施設	車庫	1	棟	1986	-	C	中
管理施設	門	3	箇所	1902	-	B	低
休養施設	ベンチ	103	基	1956	汚れ、サビ	B～D	高
休養施設	休憩所	1	棟	1956	木の汚れ	C	中
休養施設	パーゴラ	3	基	1902	-	B	低
教養施設	ステージ	1	棟	1980	-	C	中
教養施設	野外音楽堂	1	棟	1980	-	C	中
修景施設	噴水	1	箇所	1902	-	B	低
便益施設	水飲場	11	基	1956	汚れ	C	中
便益施設	便所	7	棟	1977	-	B～C	中

(3) 公園施設総合改修計画について

仙台市公園施設総合改修計画では、利用者の安全確保やライフサイクルコストの縮減率の観点から優先度を考慮し、大規模建築物・有料運動公園施設・橋梁類・照明灯の4施設を対象施設としている。また、予防保全型管理施設として設定する屋外トイレや遊具については、今後、計画検討を進めることとしている。上記を踏まえて、榴岡公園内の各施設（建築物・照明灯・遊具）の概要と劣化度について整理する。

種別	施設名	施設数	具体例
<R4 年度計画> 予防保全型管理	大規模建築物	50 棟	青葉の森緑地管理センター、七北田公園 都市緑化ホール 等
	有料運動公園施設	43 施設	卸町東二丁目公園庭球場、評定河原公園 野球場、海岸公園運動広場 等
	橋梁類	37 橋	鶴ヶ谷中央公園連絡橋 水の森公園人道橋 等
	照明灯	3,551 灯	公園内照明灯 ※LED 化実施
<R5 年度計画> 予防保全型管理	複合遊具	約 250 基	
	屋外トイレ	228 基	
事後保全型管理施設	上記以外	—	四阿、ベンチ、外柵、園路 等

※出典：「仙台市公園施設総合改修計画（大規模建築物・有料運動公園施設・橋梁類・照明灯）の策定について」より

(4) 公園施設総合改修年次計画（令和4年度時点）

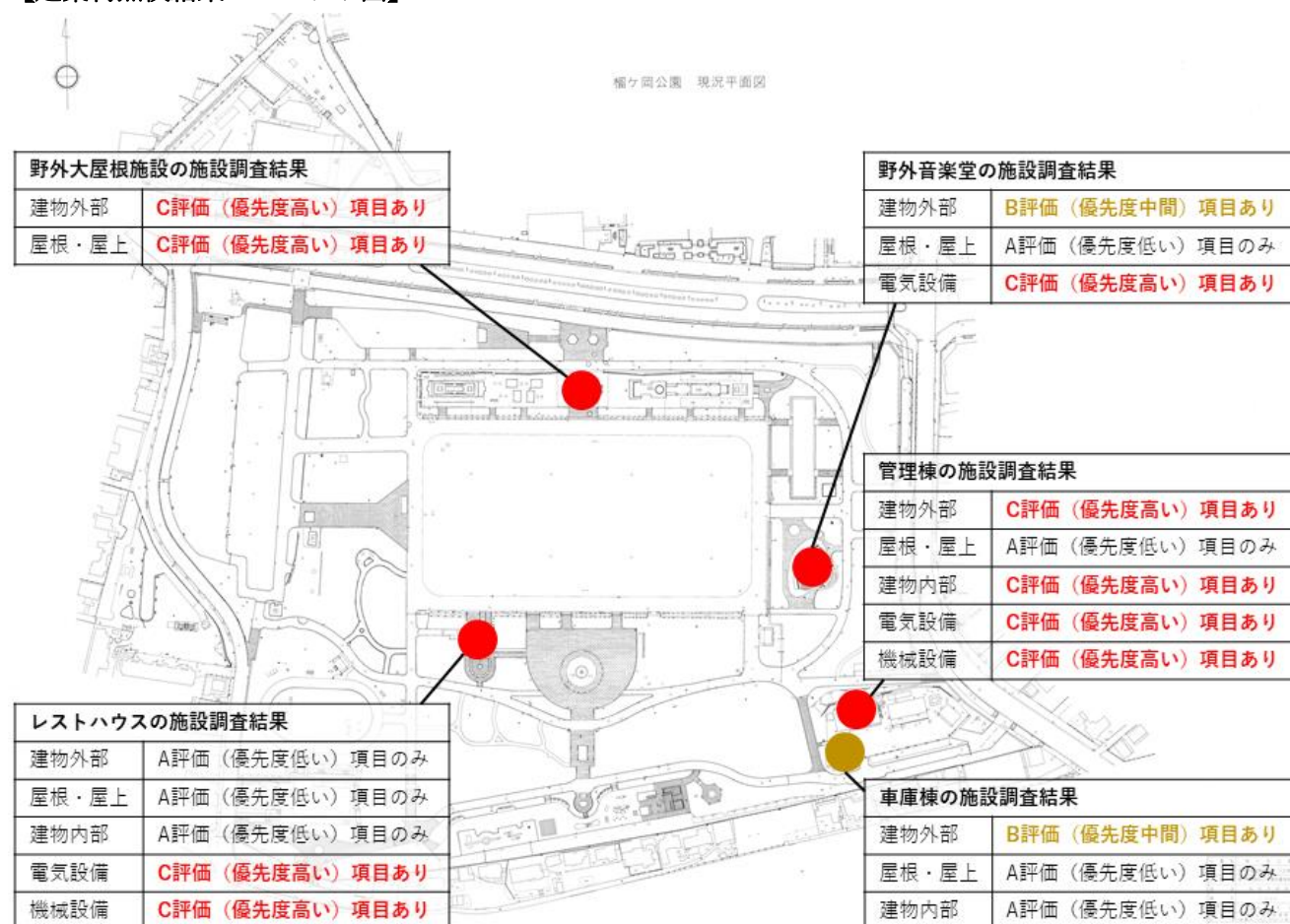
榴岡公園内の5つの建築物（レストハウス、管理棟、車庫棟、野外音楽堂、野外大屋根施設）について、公園施設総合改修年次計画（令和4年度時点）の概要を以下に示す。

施設名称	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年
レストハウス	—	—	—	—	—	—	—	設計	大規模改修、監理
管理棟	—	—	—	—	—	—	設計	大規模改修、監理	—
車庫棟	—	—	—	—	—	—			—
野外音楽堂	設計	大規模改修、監理	—	—	—	—	—	—	—
野外大屋根施設	—	設計	大規模改修、監理		—	—	—	—	—

(5) 建築物の点検結果

榴岡公園内の5つの建築物（レストハウス、管理棟、車庫棟、野外音楽堂、野外大屋根施設）について、2018年に施設調査が実施されている。調査結果の概要は以下の通り。

【建築物点検結果のプロット図】



「公園施設(建築物)改修計画作成業務 施設調査チェック項目」より作

- ・レストハウス：建築は、全体的に健全な状態。外壁についてはクラックなどもなく、汚れ程度であり、建物内部についても同様。電気設備、機械設備については、築後 30 年以上経過していることから、換気設備の故障箇所やフロンガス対応等、現代的な設備機能水準に適さない面あり。
- ・管理棟：建物外部は、ポーチ部分のタイル劣化、コンクリート面のクラック、鉄骨階段の錆が確認され、窓ガラスが一部破損している箇所があり、早急な修繕が必要。電気・機械設備は機器の耐用年数が超過しつつ継続使用できるものもあれば、冷暖房設備は現代的な水準に適さない仕様のものあり。
- ・車庫棟：全体的に健全な状態。シャッター部に錆あり。早急に修繕を要するものはなし。
- ・野外音楽堂：外壁部分に経年劣化あり。全体的にシーリング劣化が多くみられ、計画的修繕が必要。
- ・野外大屋根施設：屋根材である鉄骨、雨樋の錆が全体的に著しく進行しており、早期に修繕が必要。柱脚部分においても錆による劣化箇所あり。柱仕上材のタイルは一部が剥落しており、計画的な修繕が必要。

(6) 照明灯の点検結果

平成 31 年に榴岡公園内の照明施設の定期点検が実施されている。照明灯の点検結果は、下記に示す 4 段階で判定がされており、腐食や変形等を示す「劣化」と、構造的に問題とならない「塗装」の損傷それぞれで区分して評価されている。腐食や変形等を示す「劣化」に関する照明灯の点検結果をプロットした図を右に示す。C 判定の照明灯が公園内に点在しており、劣化状況としては「支柱の腐食」があるものが多くみられる。

A 判定	基本的に損傷がないもの。また、構造的に影響がなく、主部材以外で軽微な損傷の場合。
B 判定	軽微な損傷であるもの。点錆や狭い範囲での表面腐食、開口部蓋の腐食など、今後 5 年間で倒壊につながる損傷へ達する可能性の低いもの。
C 判定	早期措置を必要とする損傷。基礎境界部、接手部、支柱本体等主部材に局所的な腐食または、広範囲に進行した腐食が発生している場合。今後 5 年間で倒壊につながる損傷に達する可能性が高く 5 年以内の補修が望ましい。
D 判定	緊急措置を必要とする損傷。支柱の断面貫通や、鋼材の著しい腐食（かさぶた状化）など構造上に問題がある損傷が発生している。台風や大雨、地震など自然災害時に倒壊する恐れがあり、近日中の対応が望ましい。

(7) 遊具の点検結果

令和 3 年に榴岡公園内の遊戯施設の安全点検業務が実施されている。遊具施設の安全点検結果は、下記に示す 4 段階で各点検項目の最も低い判定を総合判定としている。公園内の遊具は南西エリアに集中しており、B 判定と C 判定の遊具がみられる。

A 判定	健全であり、修繕などの必要がないもの（異常なし）
B 判定	やや劣化の兆候があるもの（経過観察）
C 判定	異常があり、修繕が必要であるもの（修繕が必要なもの）
D 判定	著しく異常があるもの（修繕が困難であり、更新が必要なもの。撤去に相当するもの）

④施設改修の履歴

(1) 平成 20 年度以降の主な工事履歴

榴岡公園における平成 20 年度以降の主な工事契約の履歴は以下の通り。金額 500 万円以上の工事内容としては、平成 21 年度と平成 28 年度に園路整備工事が実施されている。平成 21 年度には、JR 仙石線榴ヶ岡駅跡地のエントランス整備工事が行われ、南側エントランス広場が完成している。また、平成 30 年度から令和 2 年度の間には、健康広場改修工事（スケートボードパークの全面改修工事等）が施工され、フルコンクリートのスケートパークとして生まれ変わっている。その他には、手摺り設置工事や屋外音楽堂ベンチ改修工事などが実施されている。平成 30 年度には、「修正設計業務委託」が発注されており、公園内の一部エリア毎に整備計画（改修計画）が検討されている。

以下に主な工事履歴の概要を示す。

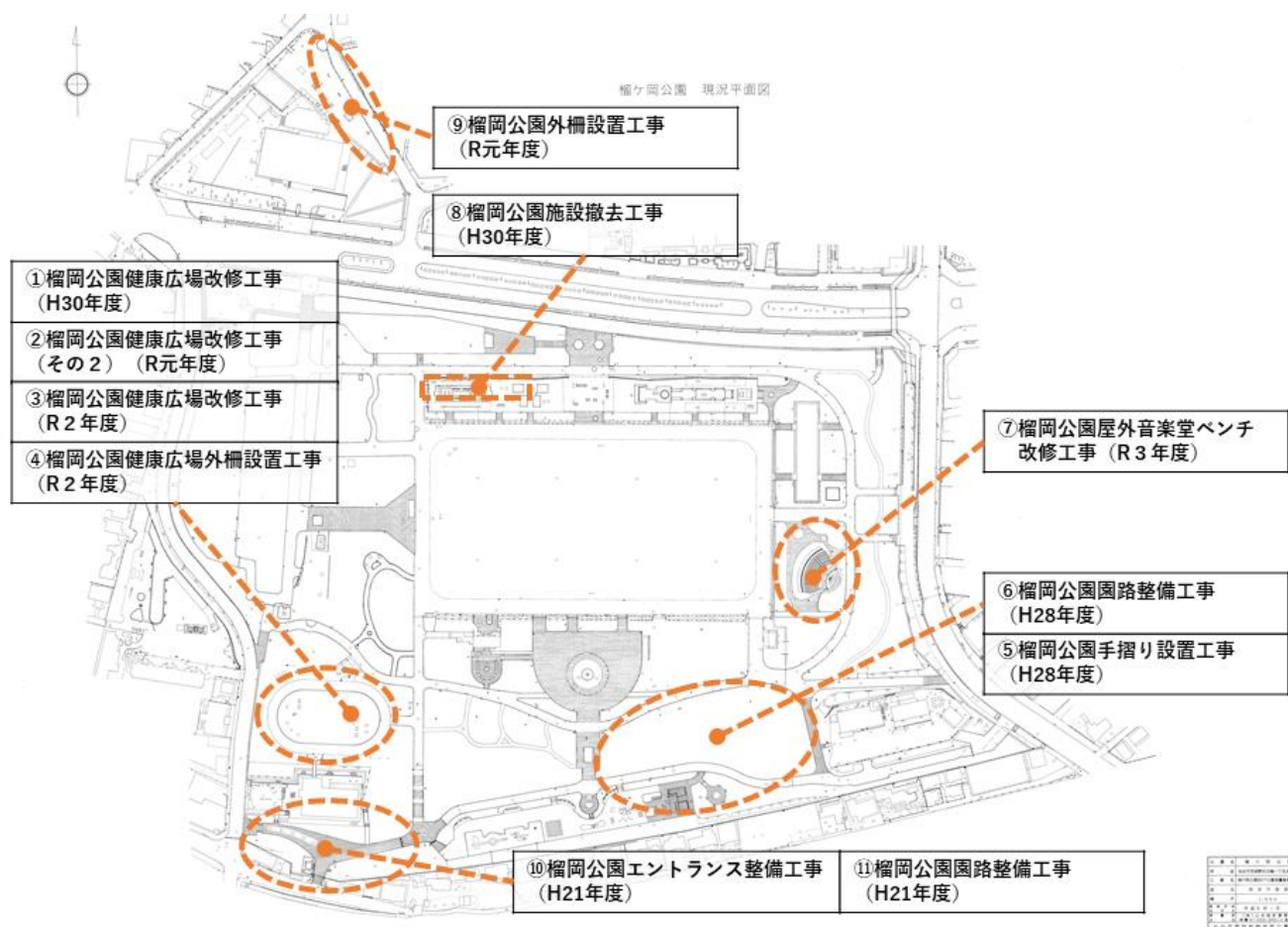
金額	年度	工事名
金額が約 500 万円 以上の工事	平成 21 年度	榴岡公園 園路整備工事
		榴岡公園 エントランス整備工事
	平成 28 年度	榴岡公園 園路整備工事
		榴岡公園 手摺り設置工事
	平成 30 年度	榴岡公園 修正設計業務委託
		榴岡公園 施設撤去工事
		榴岡公園 健康広場改修工事（H30 年度）
	令和元年度	榴岡公園 健康広場改修工事（その 2）
	令和 2 年度	榴岡公園 健康広場改修工事（R 2 年度）
	令和 3 年度	榴岡公園 屋外音楽堂ベンチ改修工事
金額 500 万円 未満の工事 （小規模工事）	平成 20 年度	榴岡公園 ベンチ改修工事
	平成 21 年度	榴岡公園 植栽工事
		榴岡公園 植栽工事 その 2
		榴岡公園 スロープ改修工事
	平成 23 年度	榴岡公園 北側便所解体工事
		榴岡公園内 照明灯設置工事
	平成 28 年度	榴岡公園 噴水設備逆止弁改修工事
	令和元年度	榴岡公園 外柵設置工事
	令和 2 年度	榴岡公園 健康広場外柵設置工事

※榴岡公園の工事台帳より作成

(2) 主な工事履歴のプロット図

榴岡公園における平成 20 年度以降の金額 500 万円以上の主な工事内容を平面上にプロットした図を右に示す。過去 15 年ほどの主な工事履歴を参照すると、公園南西側のエントランス広場改修工事や、健康広場改修工事、園路整備工事などの改修工事が実施されていることが確認できる。平成 30 年度から令和 2 年度までの健康広場改修工事では、スケートボードパークの全面改修工事等が実施され、ユーススポーツ等の新たなニーズに対応した機能導入が行われている。

【主な工事関係のプロット図】



①榴岡公園健康広場改修工事（H30 年度）	金額：9,950,040 円
工事内容：スケボー施設の再整備に向けた既存施設の撤去	
②榴岡公園健康広場改修工事（その 2）（R 元年度）	金額：4,446,200 円
工事内容：スケボー広場再整備に先立つコンクリート舗装部の路盤敷均し	
③榴岡公園健康広場改修工事（R 2 年度）	金額：40,437,100 円
工事内容：榴岡公園スケートボードパークの再整備	
④榴岡公園健康広場外柵設置工事（R 2 年度）	金額：517,000 円
工事内容：転落防止策 24m （バスケットコートとスケートボードパーク利用者がお互いのプレー中の交錯を防ぐため）	
⑤榴岡公園手摺り設置工事（H28 年度）	金額：6,117,120 円
工事内容：公園園路への手摺り設置（H=850mm 二段式、66m）	
⑥榴岡公園園路整備工事（H28 年度）	金額：28,243,080 円
工事内容：スロープの整備（97m）、手摺り設置（H=850mm 二段式）	
⑦榴岡公園屋外音楽堂ベンチ改修工事（R 3 年度）	金額：18,967,300 円
工事内容：老朽化した屋外音楽堂のベンチの改修（計 206 基）	
⑧榴岡公園施設撤去工事（H30 年度）	金額：5,664,600 円
工事内容：老朽化したシェルターの撤去 1 基（145 m ² ）	
⑨榴岡公園外柵設置工事（R 元年度）	金額：2,835,800 円
工事内容：横断防止策の設置（H=0.9m、83m）	
⑩榴岡公園エントランス整備工事（H21 年度）	金額：14,586,600 円
工事内容：南エントランスの再整備	
⑪榴岡公園園路整備工事（H21 年度）	金額：7,473,900 円
工事内容：南エントランスの再整備に関する周辺の園路整備	

⑤利用実態

(1) 都市公園利用実態調査の整理

令和３年度 都市公園利用実態調査（公園利用者数調査、公園利用者アンケート）概要を以下に示す。

調査名称	令和３年度 都市公園利用実態調査
調査項目	(１) 公園利用者数調査：調査対象公園の入園者数・退園者数を計測 (２) 公園利用者アンケート：利用者、対象公園、公園全般に関するアンケート調査
調査実施日	平日調査：令和３年 10 月 28 日（木） 休日調査：令和３年 10 月 24 日（日）
調査方法	(１) 公園利用者数調査：調査員がカウンターを用い、目視にて年齢層・性別を判断し、時間帯別に入園者と退園者を観測 (２) 公園利用者アンケート：調査員による聴き取り調査（有効回答件数：263 件）

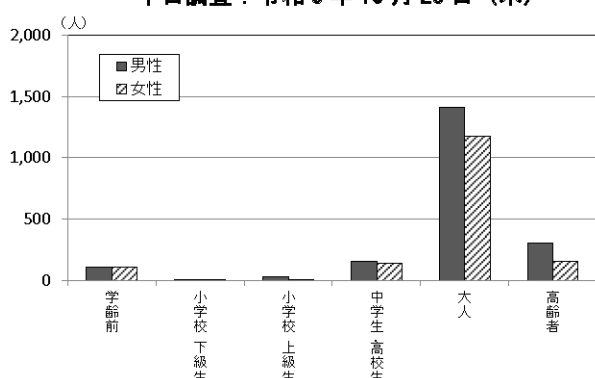
令和３年度 都市公園利用実態調査の内、榴岡公園に関する結果概要は以下の通り。

調査項目・アンケート項目	主な調査結果
①公園利用者の属性	・他の公園より平日・休日ともに大人の比率が高く、高齢者の比率が低い。平日利用者数：3,609 人、休日利用者数：5,184 人
②公園利用者の利用時間帯	・7 時台～ 8 時台の朝の利用が多い。 ・9 時台～17 時台の日中の時間帯を通して利用が多い。
③回答対象者の属性	・19～29 歳が 10%を超えており、他公園と比較して比率が高くなっている。榴岡公園は「1～2.5km」が 17.5%（46 人）となっており、距離帯のピークが他公園と比較して遠くになっている。
④同行者について	・「友人・知人」が 30～40%となっており、他公園と比較して高い比率となっている。
⑤対象公園までの交通手段	・「自転車」の比率が 21.7%（57 人）と他公園より比率が高くなっている。距離別に見ると、1km までは徒歩・自転車の占める比率が 94.7%であり徒歩圏。10km 以上では、徒歩・自転車は 0%となり、自動車（57.1%）または、公共交通（42.9%）を利用している。
⑥家（または勤務先等）から対象公園までの所要時間	・「5 分以内」は 21.3%（56 人）と比率が低く、15 分～1 時間（「15 分～30 分」「30 分～1 時間」を合わせて 42.6%（112 人）が他公園よりも比率が高くなっている。
⑦対象公園を選んだ理由	・「近い」が 54.8%（144 人）と最も多く、次いで「広い」が 43.3%（114 人）、「緑が多い」が 35.4%（93 人）。
⑧対象公園の利用目的	・「散歩をした」が 43.7%（115 人）と最も多くなっており、次いで「子ども遊ばせた」が 23.6%（62 人）、「運動をした・試合に参加した」が 20.5%（54 人）となっている。
⑨対象公園での滞在時間	・1～3 時間が 34.3%（「1 時間～2 時間」「2 時間～3 時間」を合わせて 90 人）となっている。また、2 時間以上公園内で滞在があったのは榴岡公園のみとなっている。
⑩対象公園の利用頻度	・「ほぼ毎日」は 8.4%（22 人）と低く、月に 1 回以上は 38.4%（「月に 1 回」「月に 2～3 回」を合わせた 101 人）となり他公園よりも高い比率となった。
⑪対象公園の利用についての満足度	・性年代別に見ると、18～29 歳の男女で「満足」が 62%～76%となっており、特に男性の 18 歳以下が 80.0%と他の性年代と比べて最も満足度が高くなっている。
⑫対象公園の管理について気づいた点	・「特に不満はない」が 55.9%（147 人）と最も多く、満足度の高さを裏付ける結果。 ・「トイレが汚い」が 22～26%となっている。

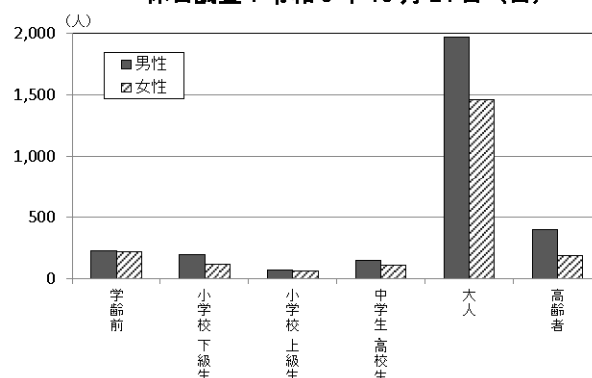
⑬ほしい公園の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを安心して遊ばせられる公園（123人、46.8%） ・緑や花がきれいな公園（122人、46.4%） ・住まいの近くや街なかなどにある身近な公園（121人、46.0%）
⑭公園の役割として期待すること	<ul style="list-style-type: none"> ・快適で美しいまちづくりの拠点（135人、51.3%） ・運動、スポーツ、健康づくりの場（115人、43.7%） ・子どもの遊び空間（105人、39.9%）
⑮公園の管理について	・「トイレの清掃・整備」（6件）、「ゴミについて」（4件）の順が多い。
⑯公園づくりについて	・「屋外施設を作ってほしい・増やしてほしい」という意見は、榴岡公園で最も要望が多い。
⑰公園への要望等について	・榴岡公園では、「マナー・ルールについて」（13件）、「売店・自動販売機を設置してほしい」（3件）の順が多い。

【榴岡公園の利用者について】

平日調査：令和3年10月28日（木）



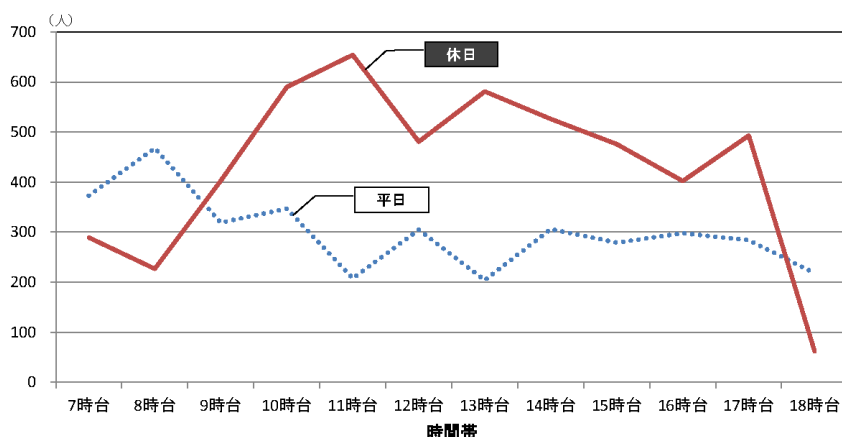
休日調査：令和3年10月24日（日）



榴岡公園		上段 人数(人) 下段 構成比(%)					
	全体	学齢前	小学校下級生	小学校上級生	中学生・高校生	大人	高齢者
全体	3,609	222	14	31	295	2,592	465
	100.0	6.2	0.4	0.9	8.2	71.8	12.6
男性	2,017	112	7	27	158	1,412	301
55.9%	100.0	5.6	0.3	1.3	7.8	70.0	14.9
女性	1,592	110	7	4	137	1,180	154
44.1%	100.0	6.9	0.4	0.3	8.6	74.1	9.7

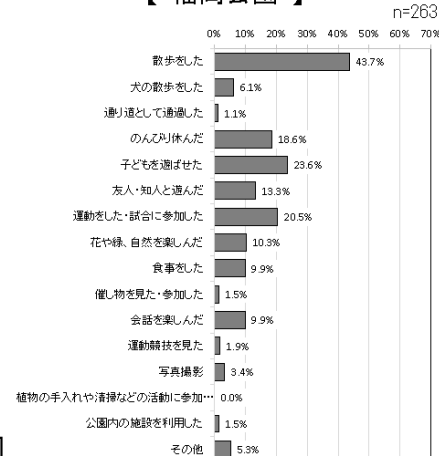
榴岡公園		上段 人数(人) 下段 構成比(%)					
	全体	学齢前	小学校下級生	小学校上級生	中学生・高校生	大人	高齢者
全体	5,184	452	312	135	253	3,433	589
	100.0	8.7	6.0	2.6	5.1	66.2	11.4
男性	3,028	232	195	75	153	1,974	399
58.4%	100.0	7.7	6.4	2.5	5.1	65.2	13.2
女性	2,156	220	117	60	110	1,459	190
41.6%	100.0	10.2	5.4	2.8	5.1	67.7	8.8

【榴岡公園の利用時間帯】



【榴岡公園の利用目的】

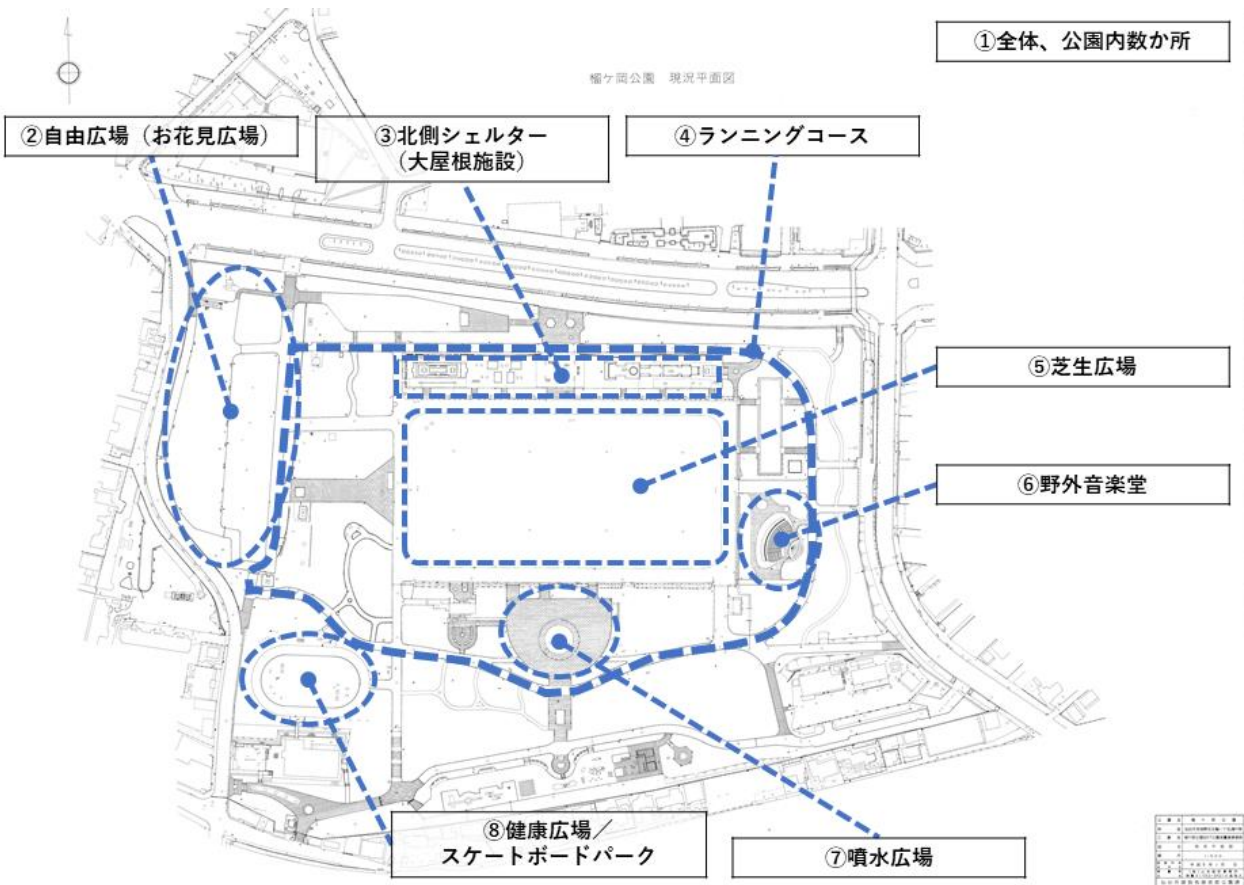
【榴岡公園】



(2) 榴岡公園内の行為許可について

榴岡公園内における平成 30 年度（2018 年度）から令和 3 年度（2021 年度）までの行為許可の申請許可件数および主な使用目的について、公園内における場所・エリア毎に整理した結果を以下に示す。

【榴岡公園内の行為許可について】

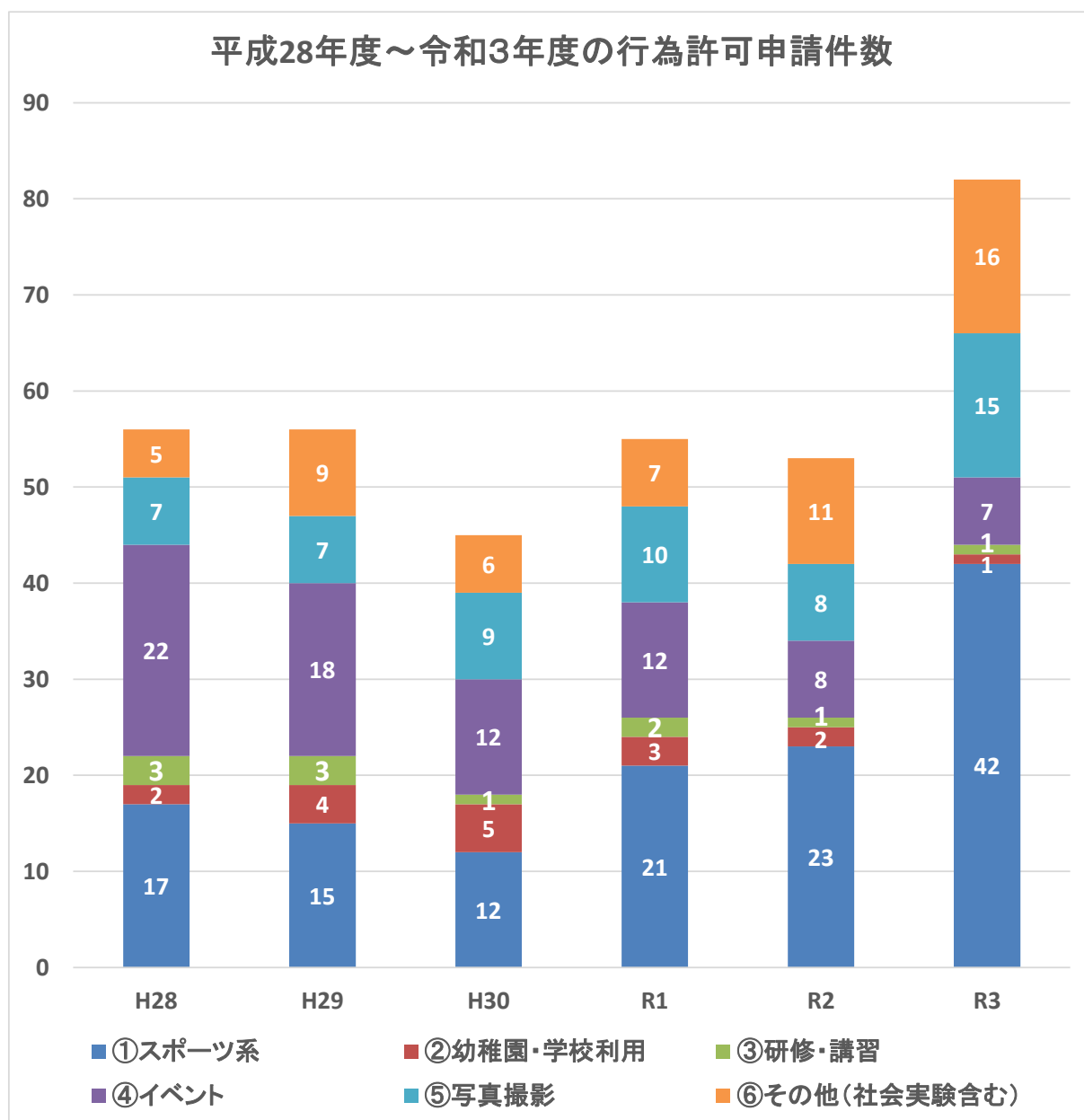
	
①全体、公園内数か所	<許可件数> H30：6 件、R 元：11 件、R2：9 件、R3：12 件 <主な使用目的> マラソン駅伝、ウォーキング、ジャズフェス、みやぎのまつり、TVCM・映画撮影
②自由広場（お花見広場）	<許可件数> H30：5 件、R 元：4 件、R2：6 件、R3：4 件 <主な使用目的> お花見、写真撮影、臨時駐車場
③北側シェルター（大屋根施設）	<許可件数> H30：2 件、R 元：1 件、R2：2 件、R3：0 件 <主な使用目的> ウォーキング、桜の動画撮影、行進集合、出発式
④ランニングコース	<許可件数> H30：4 件、R 元：5 件、R2：1 件、R3：3 件 <主な使用目的> 駅伝大会、マラソン大会、ウォーキング、旧跡めぐり
⑤芝生広場	<許可件数> H30：22 件、R 元：25 件、R2：27 件、R3：40 件 <主な使用目的> 親子遠足、遠足、ヨガレッスン、パークヨガ、運動教室（サッカー、陸上教室）、歴史民俗資料館の各種イベント等
⑥野外音楽堂	<許可件数> H30：19 件、R 元：14 件、R2：10 件、R3：19 件 <主な使用目的> 練習、コンサート、野外ライブ、音楽イベント、ジャズフェス、みやぎのまつり、花見
⑦噴水広場	<許可件数> H30：2 件、R 元：5 件、R2：2 件、R3：3 件 <主な使用目的> 親子遠足、ボーイスカウト、TVCM・MV 撮影、移動天文台「ベガ号」、天体観望会
⑧健康広場／スケートボードパーク	<許可件数> H30：－、R 元年度：－、R2：2 件、R3：0 件 <主な使用目的> 元気教室、開園式

また、榴岡公園内における行為許可の申請件数について、年度毎の集計結果を右図に示す。

平成 28 年度から令和 2 年度までの申請件数は概ね横ばいの傾向が見られるが、令和 3 年度は約 80 件の申請件数となっており、コロナ規制解除後に申請件数が増加したことなどがその要因として考えられる。

また、令和 3 年度は陸上教室やウォーキングイベント、ヨガなどのスポーツ系の利用件数が大きく増加している。令和 2 年度までのスポーツ系利用件数は 20 件前後に対して、令和 3 年度のスポーツ系利用件数は 42 件となっている。

【平成 28 年度～令和 3 年度の行為許可申請件数】

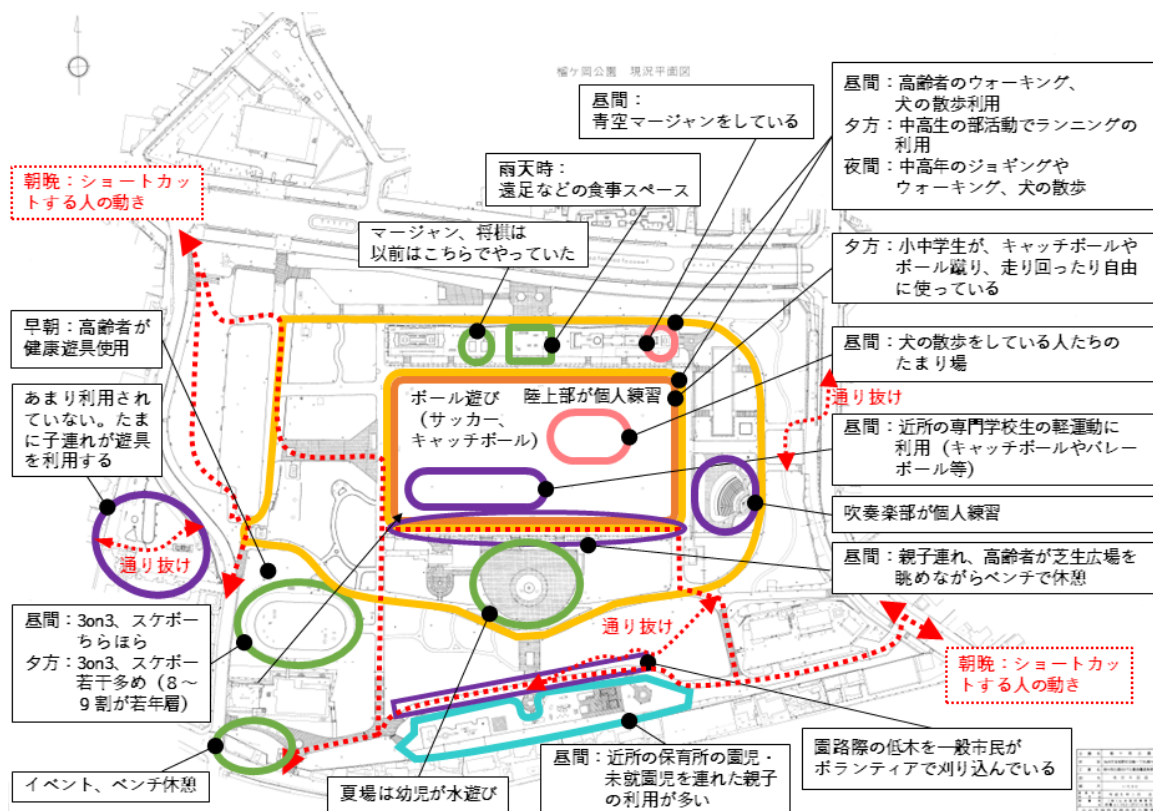


(3) 榴岡公園の利用状況の概要

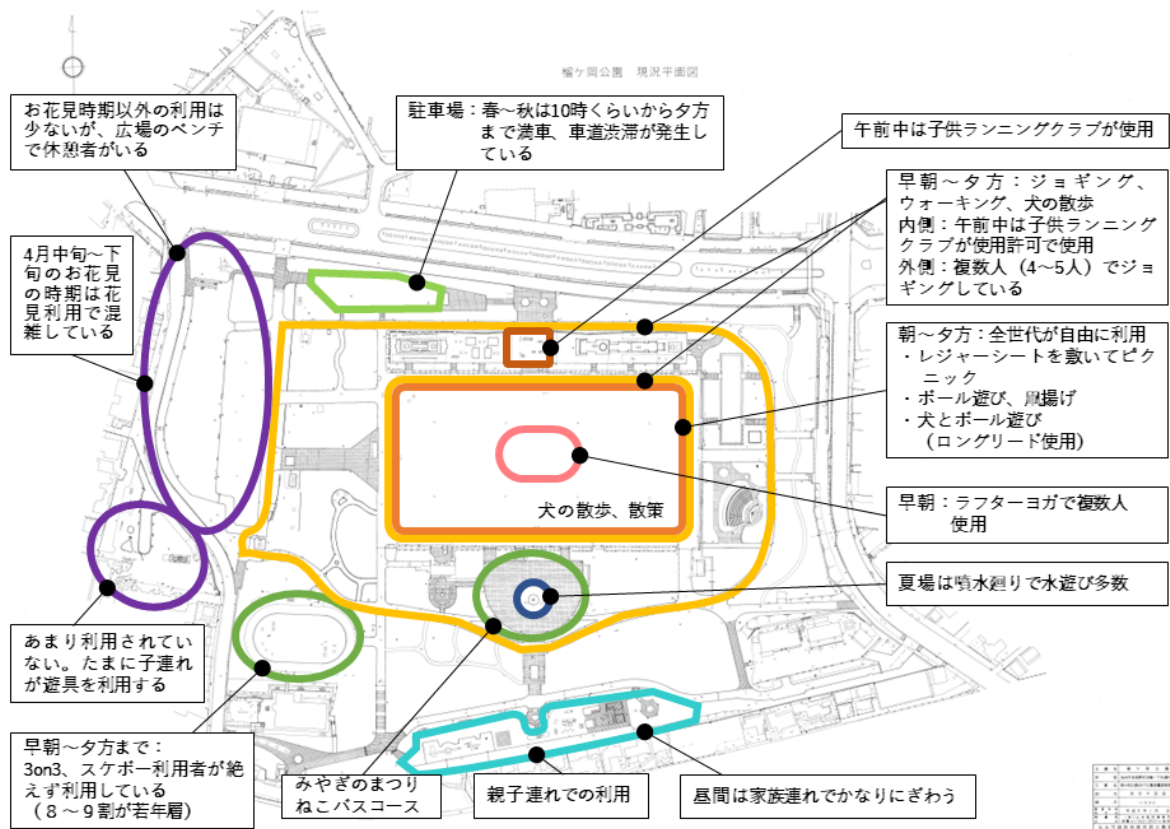
榴岡公園の場所・エリア毎／平日・休日毎の利用状況の概要を以下に示す。

場所・エリア	平日	休日
芝生広場	<u>昼間：</u> ・近所の専門学校生の軽運動に利用（キャッチボールやバレーボール等） ・親子連れ、高齢者が芝生広場を眺めながらベンチで休憩 ・犬の散歩をしている人たちのたまり場 ・イベント、ベンチ休憩	<u>早朝：</u> ・ラフターヨガで複数人使用
	<u>夕方：</u> ・小中学生が、キャッチボールやボール蹴り、走り回ったり自由に使用 ・陸上部が個人練習 ・ボール遊び（サッカー、キャッチボール） ・犬の放飼い（ドッグラン状態、特に夕方）	<u>朝～夕方：</u> ・全世代が自由に利用 ・レジャーシートを敷いてピクニック ・ボール遊び、風揚げ ・犬とボール遊び（ロングリード使用） ・犬の散歩、散策
北側エントランス広場・野外大屋根施設の周辺	<u>雨天時：</u> ・遠足などの食事スペース	<u>午前中：</u> ・子供ランニングクラブが使用
	<u>晴天時：</u> ・青空マージャン、将棋	
園路（ジョギングコース）	<u>昼間：</u> ・高齢者のウォーキング、犬の散歩利用 ・園路際の低木を一般市民がボランティアで刈り込んでいる	<u>早朝～夕方：</u> ・ジョギング、ウォーキング、犬の散歩
	<u>夕方：</u> ・中高生の部活動でランニングの利用	<u>内側：</u> ・午前中は子供ランニングクラブが使用
	<u>夜間：</u> ・中高年がジョギングやウォーキング、犬の散歩	<u>外側：</u> ・複数人（4～5人）でジョギングしている
噴水広場	・夏場は噴水廻りで幼児が水遊び多数	・夏場は噴水廻りで幼児が水遊び多数 ・みやぎのまつり ・ねこバスコース
遊具広場（子供用遊具）	<u>昼間：</u> ・近所の保育所の園児・未就園児を連れた親子の利用が多い	<u>昼間：</u> ・昼間は家族連れでかなりにぎわう ・親子連れでの利用
健康遊具広場（スケボーパーク等）	<u>早朝：</u> ・高齢者が健康遊具使用	<u>早朝～夕方まで：</u> ・3on3、スケボー利用者が絶えず利用している（8～9割が若年層）
	<u>昼間：</u> ・3on3、スケボーちらほら	
	<u>夕方：</u> ・3on3、スケボー若干多め（8～9割が若年層）	
お花見広場	<u>4月中旬～下旬：</u> ・お花見の時期は、花見利用で混雑している	同左
	<u>お花見の時期以外：</u> ・利用は少ないが、広場のベンチで休憩等	
野外音楽堂	・吹奏楽部が個人練習	—
南西エントランス	・イベント、ベンチ休憩	同左
駐車場		<u>春～秋：</u> ・10時くらいから夕方まで満車、車道渋滞が発生している。
その他	朝晩：通勤等のショートカットや通り抜け	

(4) 榴岡公園利用状況のプロット図（平日利用）



(5) 榴岡公園利用状況のプロット図（休日利用）



⑥公園管理の現況

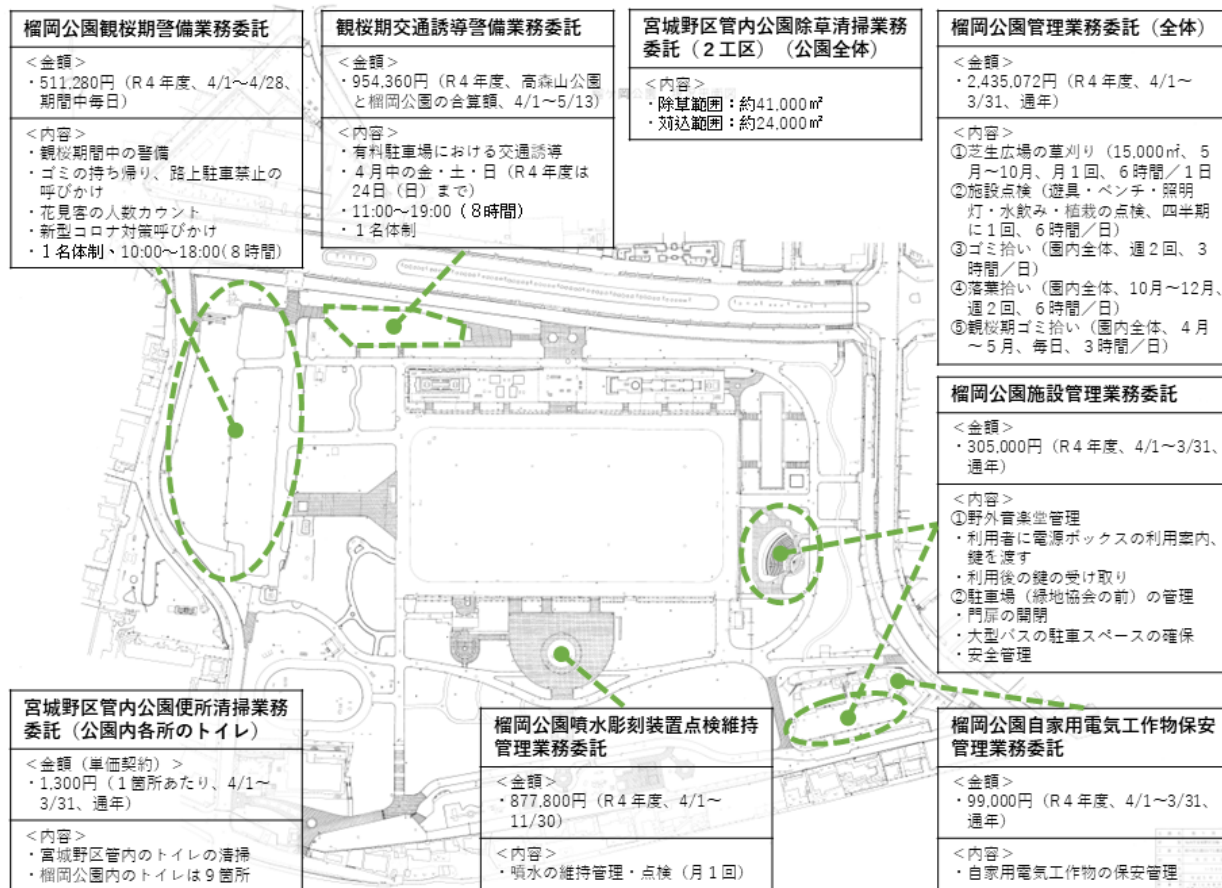
(1) 管理業務委託の現況

榴岡公園における平成 29 年度以前の契約額が約 500 万円以上の主な管理業務委託としては、「除草剪定業務委託」や「樹木剪定業務委託」が定期的実施されていた。また、その他の管理業務委託には、「公園清掃業務委託」や「公園樹木養生業務委託」、「公園管理業務委託」などが実施されていた。

榴岡公園において毎年度実施されている主な管理業務委託の内容を以下に示す。

業務委託名	期間	金額
榴岡公園観桜期臨時ごみ置き場等設置撤去業務委託	設置日 4/1、撤去 4/30	702,000 円
ライトアップ設置作業業務委託	点灯期間 4/1～4/29	762,814 円
ライトアップ撤去作業業務委託	撤去期間 4/30～5/7 ま で	99,900 円
観桜期交通誘導警備業務委託	4/1～5/13	954,360 円
榴岡公園管理業務委託	4/1～3/31、通年	2,435,072 円
榴岡公園施設管理業務委託	4/1～3/31、通年	305,000 円
榴岡公園自家用電気工作物保安管理業務委託	4/1～3/31、通年	99,000 円
宮城野区管内公園除草清掃業務委託（2 工区）		
榴岡公園噴水彫刻装置点検維持管理業務委託	4/1～11/30	877,800 円
宮城野区管内公園便所清掃業務委託	4/1～3/31、通年	1,953,900 円
榴岡公園観桜期警備業務委託	4/1～4/28、期間中毎日	511,280 円

【管理業務委託関係のプロット図】



管理業務委託金額の合計：8,701,126 円／年間

(2) 愛護協力会の概要と活動内容

公園愛護協力は、主に地域の町内会・子供会・婦人会・老人会などで構成され、身近な公園の除草・清掃や花壇づくり、遊具をはじめとする公園施設の点検などを行っている。榴岡公園では、昭和33年に榴岡天満宮の清掃をしていた近隣の高齢者有志によって「榴岡明寿会」が組織され設立された。近年の榴岡明寿会の主な活動内容は、以下の通り。

年度	主な活動内容
令和元年度	公園内外の清掃活動及び草取り5回、公園のゴミ拾い1回、木々の下清掃活動1回
令和2年度	公園内外の清掃活動及び草取り6回、
令和3年度	公園内外の清掃活動及び草取り6回、榴岡公園の巡視活動1回、活動計画の会議1回

(3) 苦情・要望のとりまとめ

平成30年度～令和4年度までの榴岡公園における苦情要望一覧を整理した結果を以下に示す。

【平成30年度の苦情要望一覧より】

分類	内容	件数
植栽・樹木関係	剪定、除草、樹木、枝折れ	10件
遊具・スケボーパーク	遊具、スケートボード、怪我	5件
公園施設・設備等	トイレ、照明、ベンチ、標識、水飲み、電源、自転車、柵、法面	17件
公園利用関係	ゴミ、テント	2件
虫・動物	鳥	1件

【令和元年度の苦情要望一覧より】

分類	内容	件数
植栽・樹木関係	剪定、樹木、花の名前、桜、枝折れ	9件
公園施設・設備等	トイレ、照明、看板、園路	9件
公園利用関係	ゴミ	1件
その他	暗渠	1件

【令和2年度の苦情要望一覧より】

分類	内容	件数
植栽・樹木関係	剪定、除草、木の実、落下枝	6件
遊具・スケボーパーク	遊具、遊具広場、バスケットボールゴール、スケートボード	4件
公園施設・設備等	トイレ、ベンチ、排水、雨水排水	8件
公園利用関係	ゴミ、子供の遊び利用	3件
虫・動物	犬の放し飼い、ハチの巣、ネコ	7件
その他	奉仕活動	1件

【令和3年度の苦情要望一覧より】

分類	内容	件数
植栽・樹木関係	剪定、除草	6件
遊具・スケボーパーク	遊具、バスケットボールゴールネット	4件
公園施設・設備等	トイレ、街灯、柵、園路	9件
公園利用関係	ゴミ、たばこの吸い殻	2件
虫・動物	ハチの巣	1件

【令和4年度の苦情要望一覧より】

分類	内容	件数
植栽・樹木関係	剪定、除草、樹木、花の名前、枝折れ、倒木、枝枯れ	13件
遊具・スケボーパーク	健康遊具、スケボーパーク、怪我	4件
公園施設・設備等	トイレ、舗装、石積み、排水	6件
公園利用関係	ゴミ、たばこ、不法投棄、公園利用、夜間利用、スクール、ボランティア、騒音、ボール遊び、ノーリード	12件
虫・動物	ハチの巣、カミキリムシ、ハクビシンの巣	6件
その他	火葬、ホームレス、その他	4件

⑦榴岡公園周辺の主な公共・公益施設などの立地状況

榴岡公園周辺の主な公共・公益施設などの立地状況を以下に示す。

引用元：せんだいくらしのマップ (https://www2.wagmap.jp/sendacity/Portal)、Google 社「Google マップ」



榴岡公園周辺の主な公共施設は、公園内の榴ヶ岡市民センターやハローワーク仙台、仙台市生涯学習支援センターなどが立地している。主なスポーツ・文化施設は、歴史民俗資料館を始め、榴岡図書館や榴岡天満宮、宮城野原公園総合運動場や楽天モバイルパーク宮城（宮城球場）などの集客スポーツ施設が周辺に立地している。その他に、周辺には多くの街区公園が整備されている。周辺の教育・子育て施設は、榴岡小学校、宮城野中学校、秀光中学校が近くに立地しており、保育園や小規模保育事業所、福祉施設や病院も周辺地域に点在している。主な観光施設は、旧第四連隊兵舎（歴史民俗資料館）や榴岡天満宮、仙台アンパンマンこどもミュージアム＆モールが近くに立地している。主な公共交通機関は、榴岡公園南西に位置する JR 仙石線「榴ヶ岡駅」、もしくは仙台市営／宮城交通のバス停が立地している。

(1) 公共施設

No.	公共施設
①	榴ケ岡市民センター：昭和 48 年 6 月に開館。榴岡公園南西側に位置し、仙石線榴ケ岡駅に近いなど自然環境、交通の便に恵まれ幅広く利用されている。
②	(株) 仙台ソフトウェアセンター (NAViS)：地域情報化のナビゲーターとして、パソコン研修・IT 人材育成研修の実施、情報化セミナーの企画・運営、情報システムのコンサルティング・コーディネートを行っている。貸し会議室、貸し研修室も備えている。
③	仙台入国管理局
④	原町コミュニティ・センター
⑤	ハローワーク仙台：公共職業安定所。職業紹介や失業給付を実施。
⑥	仙台市生涯学習支援センター：昭和 58 年パルシティ仙台内に開館。

(2) 公園・スポーツ・文化施設

No.	公園・スポーツ・文化施設
①	榴岡公園：11.2931ha、総合公園
②	歴史民俗資料館：昭和 54 年 11 月 3 日開館し、平成 12 年度に建物の補強・改修工事を経て平成 13 年度にリニューアルオープン。仙台市を中心に、明治時代以降の庶民生活資料を主な対象とする資料館。建物が旧日本陸軍の兵舎建築（仙台市指定有形文化財）であることから、軍隊や平和に関することにも積極的に取り組んでいる。
③	野外音楽堂（榴岡公園）：榴岡公園内には、芝生広場・歴史民俗資料館・噴水彫刻などのほか、音楽に親しむ施設として昭和 53 年 3 月に野外音楽堂が完成し市民に利用されている。
④	仙台サンプラザ：ホテル・レストラン・結婚式場・宴会場・会議場、そしてコンサート、展示会、レセプション等イベントホールとして利用できる床可動式の円形大型ホールを有する施設。
⑤	榴岡図書館：パルシティ仙台内にある仙台市生涯学習支援センターとの複合施設。仙台駅から徒歩圏内にあってどこからでもアクセスが良く、気軽に立ち寄れる便利な図書館。昭和 58 年 4 月開館。
⑥	天神前榴ケ岡公園：0.0952ha、街区公園
⑦	五輪一丁目公園：0.026336ha、街区公園
⑧	宮城野一丁目公園：0.1935ha、街区公園
⑨	榴岡五丁目公園：0.2086ha、街区公園
⑩	榴岡四丁目公園：0.3235ha、街区公園
⑪	新寺小路緑道：0.6409ha、緑道公園
⑫	榴岡四丁目西公園：0.1528ha、街区公園
⑬	新寺二丁目蓮池公園：0.184ha、街区公園
⑭	榴岡三丁目公園：0.2735ha、街区公園
⑮	榴岡三丁目東公園：0.1279ha、街区公園
⑯	鉄砲町和光公園：0.128084ha、街区公園
⑰	宮城野原公園総合運動場：15.4157ha（宮城球場を含む）
⑱	楽天モバイルパーク宮城（宮城球場）
⑲	仙台市陸上競技場、宮城テニスコート、宮城相撲場、など

(3) 教育・子育て施設

No.	教育・子育て施設
①	榴岡小学校
②	宮城野中学校
③	秀光中学校
④	榴岡児童館
⑤	五城保育園
⑥	榴岡はるかぜ保育園
⑦	保育園ワタキューキンダーハイム
⑧	榴岡なないろ保育園
⑨	小田原ことりのうた保育園
⑩	パリス榴岡保育園：小規模保育事業
⑪	ペンギンナーサリースクールせんだい：小規模保育事業
⑫	つつじがおか保育園：小規模保育事業

(4) 福祉施設

No.	福祉施設
①	オリーブの風：障害福祉サービス事業所（障害者自立支援法に基づく日中活動の場を提供する施設）
②	株式会社中川デイサービス NAKAGAWA：デイサービスセンター
③	仙台市原町老人憩の家：福祉施設（高齢の方）
④	夢のふれあい村：デイサービスセンター
⑤	リハビリ特化型デイサービスカラダラボ宮城野：デイサービスセンター
⑥	ウイングル仙台宮城野センター：障害福祉サービス事業所（障害者自立支援法に基づく日中活動の場を提供する施設）
⑦	榴岡地域包括支援センター
⑧	アイエスエフネットライフ仙台：障害福祉サービス事業所（障害者自立支援法に基づく日中活動の場を提供する施設）
⑨	榴岡デイサービスセンター
⑩	サテライトケアセンター榴ヶ岡通所介護事業所

(5) 病院・保険施設

No.	病院・保険施設
①	独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
②	安田病院

(6) 主な観光施設

No.	主な観光施設
①	旧第四連隊兵舎：仙台市指定有形文化財
②	榴岡天満宮唐門：仙台市登録文化財
③	三沢初子の墓など：仙台市指定史跡
④	釈迦堂：仙台市登録文化財
⑤	仙台アンパンマンこどもミュージアム&モール：アンパンマンのテーマパーク
⑥	スマイルグリコパーク：楽天モバイルパーク宮城（宮城球場）に併設

(7) 交通機関

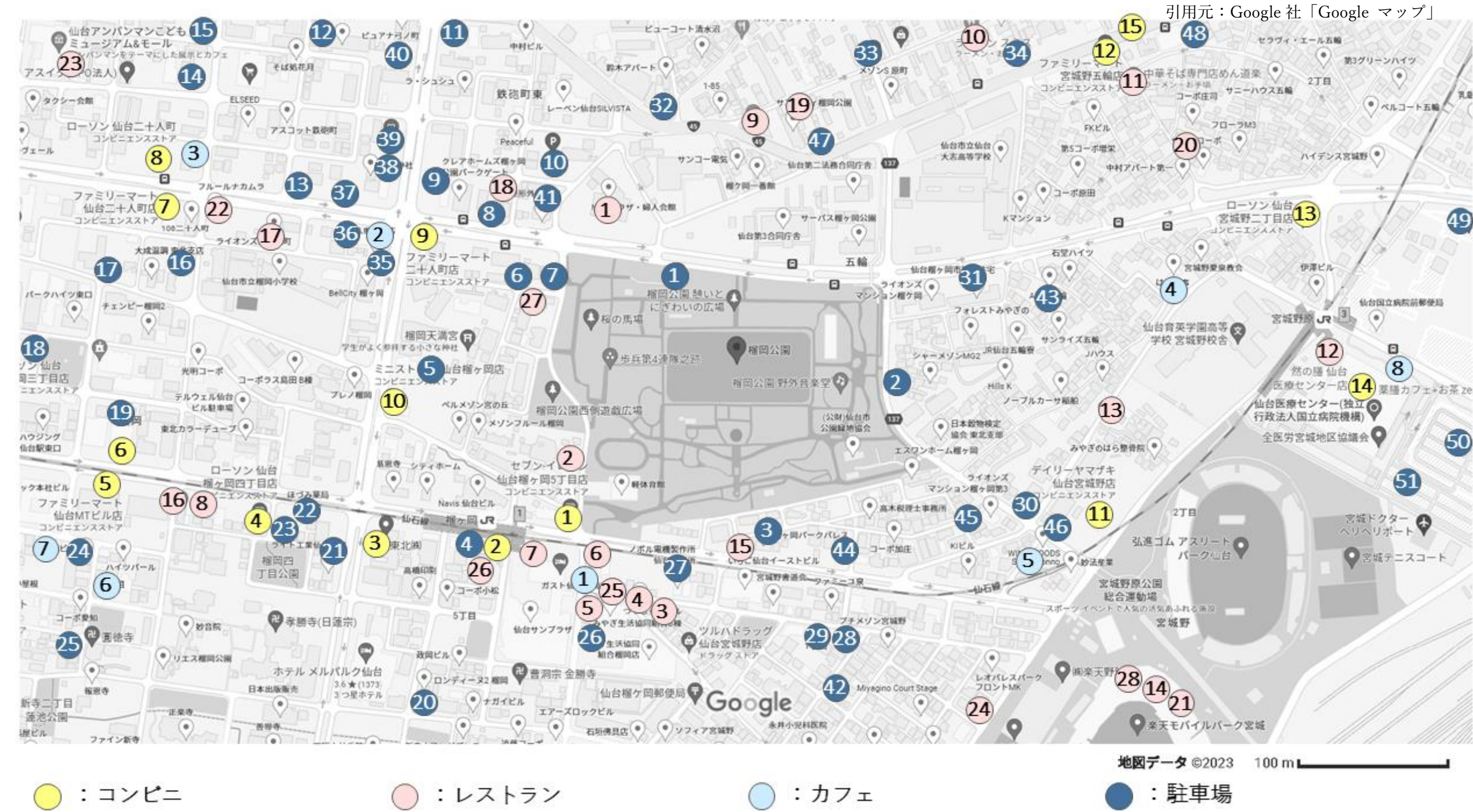
No.	交通機関
①	榴ヶ岡駅：JR 仙石線
②	榴岡公園・仙台第三合同庁舎前：宮城交通バス停
③	二十人町：宮城交通バス停
④	二十人町西：宮城交通バス停
⑤	五輪一丁目：宮城交通バス停
⑥	原町一丁目：仙台市営バス停、宮城交通バス停
⑦	第四合同庁舎前：仙台市営バス停、宮城交通バス停

(8) 避難施設等

No.	避難施設等
①	広域避難場所（榴岡公園）：火災の広がりにより指定避難所などにとどまることができないような場合の避難広場で、面積の大きな公園などを指定
②	広域避難場所（宮城野原公園総合運動場）：同上
③	指定避難所（榴岡小学校）：避難のための広場と建物を備えた施設で、市立の小学校、中学校、高等学校等を指定
④	指定避難所（宮城野中学校）：同上
⑤	指定避難所（仙台大志高等学校）：同上
⑥	宮城野消防署原町出張所：原町コミュニティ・センターと同一棟で、平成6年4月に改築し、消防ポンプ車、救急車等を配備。
⑦	原町コミュニティ防災センター：コミュニティ防災センターとは、地域住民の自主的な防災活動の拠点として、平常時は地域の自主防災組織等の研修・訓練活動の、非常時には初期消火や救助活動の拠点となる施設。様々な防災資材や非常食料等を備蓄している防災資機材倉庫と、災害時に補助避難所となる市民センターやコミュニティ・センター等の市民利用施設がある。
⑧	宮城野消防団 原町分団：消防団機械器具置場

⑧榴岡公園周辺の主なコンビニ・レストラン・カフェ・駐車場の立地状況

榴岡公園周辺の主なコンビニ・レストラン・カフェ・駐車場の立地状況を以下に示す。



榴岡公園の南西側（宮城野通沿い、仙台駅～榴岡公園までの間）には比較的多くのコンビニ立地している。また、公園北西側の元寺小路福室線沿い周辺にもいくつかのコンビニが散見される。一方で、公園より東側は比較的小数のコンビニの立地が少ない。

榴岡公園の南側（宮城野通沿い、J R榴ヶ岡駅周辺）には多くのレストランが立地している。また、公園北西側の元寺小路福室線沿い周辺にもいくつかのレストランが散見される。一方で、公園より東側は比較的小数のレストランが少ない地域となっている。

榴岡公園の周辺にはいくつかのカフェが立地しているが、総じて休憩・滞在できるようなカフェスペースや喫茶店等の立地が少ない地域となっている。

榴岡公園の北西側（元寺小路福室線沿い、二十人町周辺）には多くの駐車場があり、榴岡公園内の駐車場と合わせて駐車場利用ニーズが高いことが考えられる。また、公園南側の宮城野通沿い周辺にも駐車場が散見される。一方で、公園より東側は比較的小数の駐車場が少ない地域となっている。

(1) コンビニ

No.	コンビニ
①	セブン-イレブン 仙台榴ヶ岡5丁目店
②	ファミリーマート 榴岡五丁目店
③	セブンイレブン仙台榴ヶ岡駅前店
④	ローソン 仙台榴ヶ岡四丁目店
⑤	ファミリーマート 仙台MTビル店
⑥	セブン-イレブン 仙台榴岡3丁目店
⑦	ファミリーマート 仙台二十人町店
⑧	ローソン 仙台二十人町
⑨	ファミリーマート 二十人町店
⑩	ミニストップ 仙台榴ヶ岡店
⑪	デイリーヤマザキ 仙台宮城野店
⑫	ファミリーマート 宮城野五輪店
⑬	ローソン 仙台宮城野二丁目店
⑭	ローソン 仙台医療センター店
⑮	セブン-イレブン 仙台原町店

(2) レストラン

No.	レストラン
①	びすた〜り榴ヶ岡
②	かきの木
③	ビュ センプレ
④	クレープの店 PATTY(パティ)
⑤	ガスト 仙台榴岡店 (から好し取扱店)
⑥	酔って粋なよ榴岡店
⑦	レストラン サンパステル
⑧	洋食屋 OBARA おにおんとまと
⑨	本格中国料理 廣聚隆(コウジュリュウ)
⑩	ラーメン スミス
⑪	中華そば専門店めん道楽
⑫	然の膳 仙台医療センター店
⑬	かつお節を楽しむお店 ルンルン邸
⑭	お米ぎゃらりい 楽天モバイルパーク宮城店
⑮	ルイーダのワイン食堂
⑯	THE MOST BAKERY & COFFEE 仙台東口店
⑰	きっ亭
⑱	ISOLA
⑲	おれこな食堂
⑳	五輪 DE ごはん
㉑	森のキッチン
㉒	来々
㉓	アンパンマン&ペコズキッチン
㉔	桃山食堂
㉕	ロン
㉖	モスバーガー 仙台東口店
㉗	つつじや (旧 Bake&Deli ひつつじや 榴岡公園店)
㉘	ラーメン☆ビリー 楽天モバイルパーク宮城店

(3) カフェ

No.	カフェ
①	ASH84COFFEE SENDAI (アッシュハチヨンコーヒー)
②	calm 日和 (カフェ カーム)
③	TiTi (ティティ)
④	水玉カフェ
⑤	VON
⑥	岳山珈琲 榴岡店
⑦	COCTEAU
⑧	薬膳カフェ+お茶 zeffee

(4) 駐車場

No.	駐車場
①	榴岡公園有料駐車場
②	akippa 榴ヶ岡公園東パーキング
③	PLUS 仙台榴ヶ岡公園前第 1
④	タイムズの B ル・オール榴岡軽専用駐車場
⑤	榴岡天満宮駐車場
⑥	バルクシステム 榴ヶ岡公園駐車場
⑦	FK パーク仙台二十人町
⑧	タイムズ二十人町第 4
⑨	三井のリパーク 仙台二十人町駐車場
⑩	駐車場
⑪	三井のリパーク 仙台小田原弓ノ町駐車場
⑫	三井のリパーク 仙台小田原弓ノ町第 5 駐車場
⑬	三井のリパーク 仙台二十人町第 4 駐車場
⑭	三井のリパーク 仙台鉄砲町駐車場
⑮	三井のリパーク 仙台小田原広丁駐車場
⑯	三井のリパーク 仙台東九番丁第 2 駐車場
⑰	三井のリパーク 仙台東九番丁駐車場
⑱	タイムズの B パークサイド榴岡駐車場
⑲	三井のリパーク 仙台宮城野ビル駐車場
⑳	バルクシステム 榴岡第 1 駐車場
㉑	OA パーク榴岡
㉒	D パーキング 榴岡
㉓	三井のリパーク 仙台榴岡 4 丁目第 5 駐車場
㉔	バラカ 仙台市榴岡第 1
㉕	三井のリパーク 仙台榴岡 4 丁目第 4 駐車場
㉖	三井のリパーク みやぎ生協榴岡店駐車場
㉗	タイムズ宮城野
㉘	システムパーク宮城野 1 丁目第 2
㉙	タイムズ宮城野第 4
㉚	タイムズ宮城野第 3
㉛	タイムズの B 杜のひろば・宮城野軽専用駐車場
㉜	タイムズ仙台小田原
㉝	システムパーク原町 1 丁目
㉞	タイムズ仙台原町第 2
㉟	タイムズ二十人町第 6
㊱	三井のリパーク 仙台二十人町第 2 駐車場
㊲	三井のリパーク 仙台二十人町第 5 駐車場
㊳	三井のリパーク リパーク仙台二十人町第 5 駐車場
㊴	二十人町ケイズ駐車場
㊵	沼 2 駐車場
㊶	システムパーク二十人町第 5
㊷	リパーク 仙台宮城野 1 丁目第 2
㊸	akippa 五輪パーキング
㊹	宮城野 1 丁目 第 2 駐車場
㊺	バラカ仙台市宮城野第 1
㊻	タイムズの B ジェイアールバス東北仙台支店駐車場
㊼	タイムズ仙台原町第 9
㊽	三井のリパーク 仙台五輪 2 丁目駐車場
㊾	駐車場
㊿	駐車場
51	駐車場

⑨公園来訪者数・周辺道路通行者数の集計

(1) 公園来訪者数の集計

KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」(※au スマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計) からのデータ提供により、次の集計条件に基づき公園来訪者数を集計した結果を以下に示す。

集計期間	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年10月28日(木) 7:00~19:00 ・令和3年10月24日(日) 7:00~19:00 ・令和4年10月の平日の平均 ・令和4年10月の祝休日の平均
公園来訪者数の集計条件	<ul style="list-style-type: none"> ・榴岡公園内への来訪者数を集計 ・商圈設定は半径1km内を対象に集計 ・全人口推計値 ・滞在時間15分以上
周辺通行者数の集計条件	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車、徒歩それぞれを集計 ・年代別、居住者／勤務者／来訪者別に集計

【令和3年10月28日(木)】



【令和3年10月24日(日)】



祝休日には、20代や30代の公園来訪者も多くみられる(約15%+約16%=約31%)。祝休日の公園来訪者の半数以上は、半径1km圏外からの利用者となっている。周辺道路の内、特に元寺小路福室線は自動車による通行者数が多く、次に宮城野通の通行者数が多くなっている。

※1：データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」

※2：auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計

※3：データの二次利用禁止

【令和4年10月の平日の平均】



【令和4年10月の祝休日の平均】



（2）周辺道路通行者数の集計

路線	No.	自動車（人）	歩行者（人）
元寺小路福室線	①	約 19,000 ～約 23,000	約 1,300 ～約 2,300
	③	約 7,000 ～約 10,000	約 200 ～約 400
	⑤	約 7,000 ～約 8,000	約 500 ～約 2,000
県道 137 号荒浜原町線	⑩	約 2,300 ～約 3,500	約 800 ～約 1,300
宮城野通	②①	約 2,300 ～約 3,700	約 500 ～約 3,100
	②⑤	約 2,500 ～約 3,900	約 100 ～約 700
公園西側道路	③⑩	約 3,400 ～約 3,800	約 900 ～約 1,400



⑩ 榴岡公園パークマネジメント社会実験の実施状況

(1) 背景

豊かな都市空間・資源を活かした魅力的なワーク・ライフスタイルの展開をするため、宮城野通や榴岡公園等の他に類を見ない貴重な公共空間を活用し、賑わいや交流拠点をつくることを目指す。魅力的な榴岡公園の日常的な活用方法、民間活力による公園のあらたな管理運営方法（パークマネジメント）を考えるため、期間と場所を限定し地域の方々と連携し試みる取り組み（社会実験）として実施。

(2) 目的

令和2年度に道路空間や公開空地で実施した社会実験の成果を踏まえた、公園マネジメントの仕組み検討、エリア内の公園等をつなぐ、ストーリー性ある活用方策、回遊の仕掛けを検討する。合わせて、榴岡公園における事業ニーズや事業可能性を把握・検証するとともに、電気・給排水・安全管理・休憩施設等の必要性や規模感についても検証することを目的に実施されている。

令和3年度は9月～3月にわたって実施されたが、秋～冬の寒い時期に実施されていた。春～夏の好条件の時期も含めて日常的なにぎわいづくりの創出を目標に、1年を通じた「運営・管理」「公園利用者の声」を継続的に検証するため、令和4年度も継続して社会実験が実施されている。

(3) 実施内容

社会実験の実施内容は下記の通り。

区分	プログラム	実施内容・趣旨
公共空間における賑わい創出	①キッチンカー企画 (ユアキッチン in 榴岡公園)	芝生広場周辺園路や、噴水広場へのキッチンカー展開
	②バーベキュー・芋煮スペース	芝生広場北側の石畳エリアを BBQ エリアに設定、用具の貸出
子どもの遊び場	③遊具レンタル	ボール・ラケット・等。大人向けの貸出も検討
健康増進	④パークフィットネス	パークヨガプログラムや学童向けと高齢者向けの運動プログラム等、健康づくりに資する各種運動教室の展開
公園利用の環境改善	⑤ドッグラン	噴水広場東側の植栽帯をドッグランとして活用
	⑥樹木の剪定・伐採、 園路広場整備と美化	見通しがよく、一体感のある安全・安心な環境づくり、 季節の彩り花壇・プランターの設置
	⑦椅子・テーブルの貸し出し	個人の好みに沿った、日常的・可変的な滞留空間の創出
	⑧臨時駐車場(土日・祝日のみ)	公園への滞在時間確保、北面道路の渋滞解消等

(4) 各プログラムの実績（パークフィットネス以外）

社会実験の各プログラムの実績は以下の通り。開催期間：2021年9月25日～2022年11月27日、実働195日（平日102日、土日・祝日93日、晴天82日間）

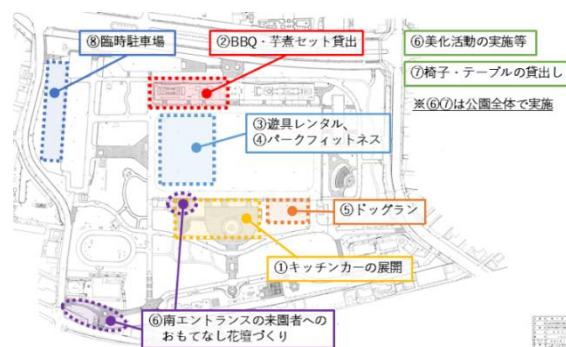
プログラム	開催日	数量		収入	支出	利用料(単価)
①キッチンカー	土日・祝日	8,640名	196店	392,000円		2,000円/店
②バーベキュー	予約日	1,875名	341組	934,400円		3,000円/区画
③遊具レンタル	定休日以外毎日	1,847名	—	184,700円		100円/時間
⑤ドッグラン	定休日以外毎日	1,485名	269頭 (登録数)	775,750円		150円/15分
⑧臨時駐車場	土日・祝日	655名	—	327,500円		500円/回
計	—	14,502名	—	2,614,350円	2,544,180円	収支：70,170円

(5) パークフィットネスの実績

プログラム	開催期間	開催日	利用者数	収入	支出	損益
④パークフィットネス 2021	2021 年 10 月 8 日～11 月 27 日	金曜、土曜 (実働 15 日間)	309 名	187,100 円 (500 円/回)	100,466 円	86,634 円
④パークフィットネス 2022	2022 年 4 月 9 日～11 月 26 日	毎週土曜 (実働 32 日間)	907 名	510,400 円 (500 円/回)	396,789 円	113,611 円
計	—	実働 47 日間	1,216 名	697,500 円	497,255 円	200,245 円

(6) 各プログラムの実施場所

各プログラムの実施場所は右図の通り。収益事業（①②③④⑤⑧）以外のプログラムとして、⑥美化活動の実施等と⑦椅子・テーブルの貸し出しも行っている。

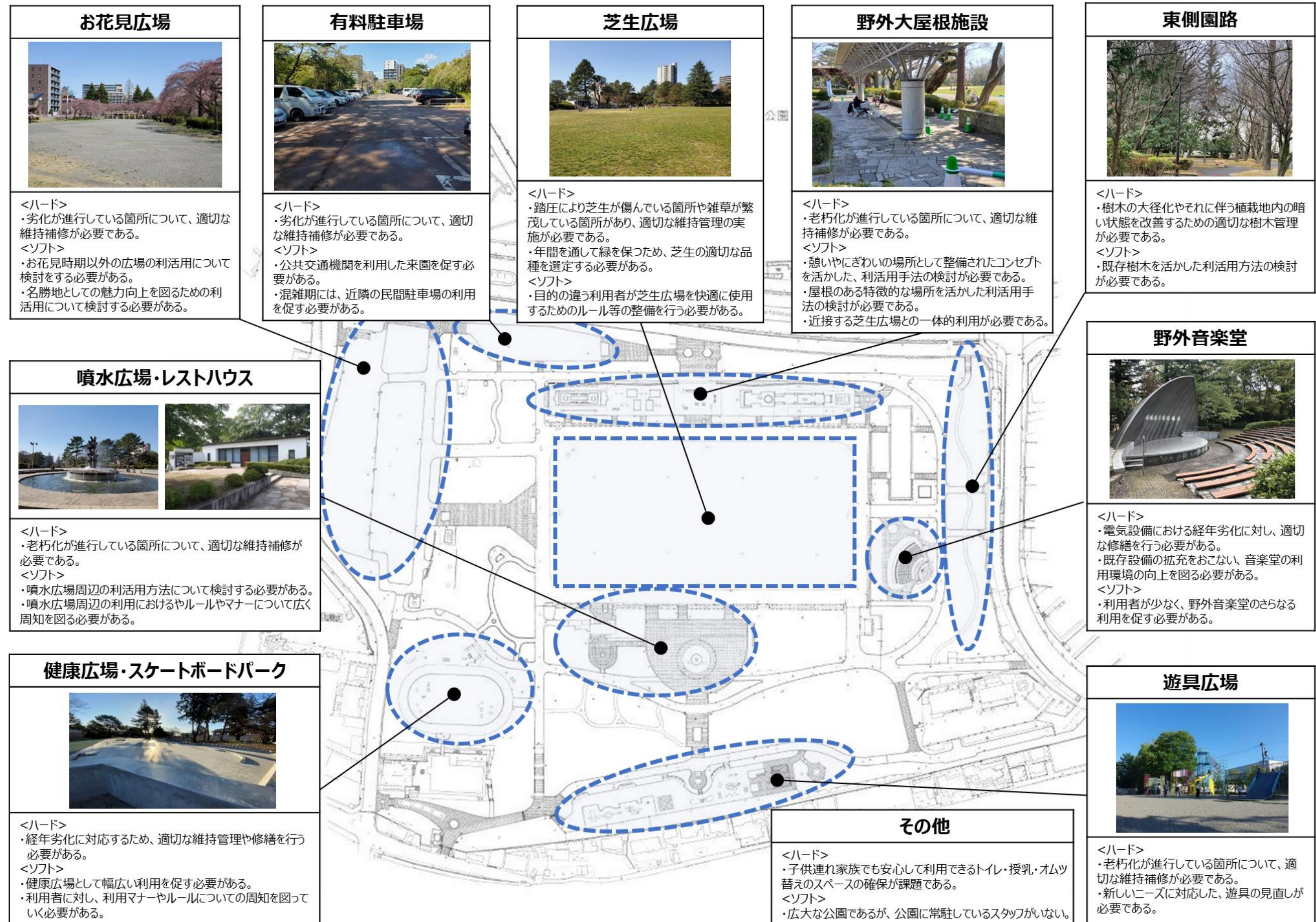


(7) 利用状況と課題等

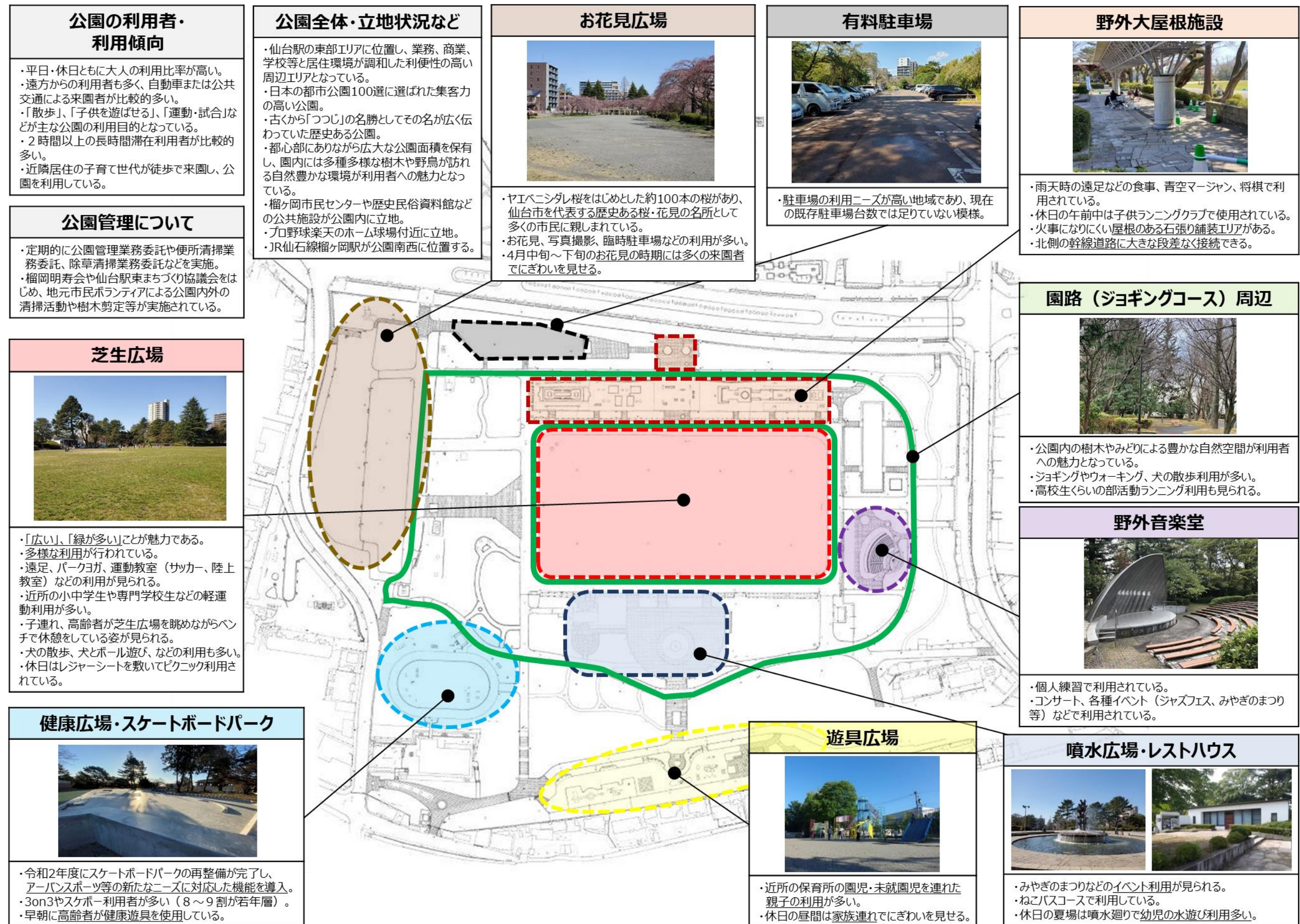
各プログラムの主な利用状況と課題等を以下に示す。

プログラム	主な利用状況と課題等
①キッチンカー	<p>利用状況：利用者は 20 代から 40 代が大半であり、近隣居住の子育て世代が多く利用している。キッチンカーの認識が一般化されており、芝生広場でシートなどを広げての飲食や園内のベンチなどでの飲食が見られた。</p> <p>課題等：園内は固定式長ベンチが大半で飲食に関しては不便な印象、今後はテーブルやチェアの配置で飲食環境の改善や早朝や夜間の販売による利用ニーズの検討が必要。</p>
②バーベキュー	<p>利用状況：利用者は 20 代から 50 代と幅広い。設置場所として、火事になりにくく足元の良い屋根のある石張り舗装のエリアにて実施していたことで利用者が快適に使用できた。利用後に発生するごみについても運営側で回収することで、利用者のゴミや火の不始末などを防ぐことができたのではないと思われる。</p> <p>課題等：屋内飲食店での開催が難しい職場単位での申し込みが予想される。現在は 16:30 までであるが、利用時間等の検討も必要と思われる。</p>
③遊具レンタル	<p>利用状況：利用者は普段から子供と遊ぶことが目的で公園を利用している人が多い。公園の立地上、マンション居住者が多く、開放的なスペースでのびのびと子供を遊ばせたいという声が多い。</p> <p>課題等：公園での遊び方を教えてもらえるようなインストラクター（プレーリーダー？）などの要望があることから常駐できる運営組織などの検討が必要である。また、子供を遊ばせている間ゆっくりとできるカフェスペースなどの要望がある。</p>
⑤ドッグラン	<p>利用状況：利用者は普段からの犬の散歩で公園を利用している人が多い。また、禁止されている公園内のノーリードによる散歩の抑制効果も期待できる。</p> <p>課題等：ドッグランで犬を遊ばせている間に飼い主はカフェなどでの休憩により、同様な利用者との情報交換等のコミュニティを築きたいと考えているようである。料金体制については、都心部での立地条件なども踏まえ、検討する必要がある。</p>
⑧臨時駐車場	<p>利用状況：利用者は 20 代から 40 代が大半。普段からの公園利用や既設駐車場の入庫待ちの案内で利用しているのが強い印象。近隣居住をはじめ、各区及び市外問わず幅広い居住地域からの利用が見られる。公園利用以外でも駐車をしている利用者がいる。</p> <p>課題等：駐車場の利用ニーズが高い地域であり、現在の既存駐車場の駐車台数では足りていないと考えられる。駐車場事業は安定した収入を得ることができる事業と考えられることから、P-PFI などの民間管理事業の 1 コンテンツとしての候補としても考えられる。</p>

⑪管理運営における課題について



⑫公園の魅力や利用効果



⑬課題整理および方針設定

(1) SWOT 分析

内部環境として公園自体の強み（Strength）と弱み（Weakness）、外部環境として公園周辺を取り巻く機会（Opportunity）と脅威（Threat）という4つの視点から分析を行う。

		強み（Strength）	弱み（Weakness）
		<p>■公園全体・立地状況：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市公園 100 選に選ばれた集客力の高い公園 ・仙台の歴史や民俗に親しむことができ、桜や石碑などの歴史・文化に触れられる公園 ・各種桜やツツジを始めとした豊富な樹木や植栽 ・自動車や歩行者の通行者数が多い元寺小路福室線と宮城野通に接している。 <p>■利用者層：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日・休日ともに大人の利用率が高く、29 歳以下の利用者満足度が比較的高い ・周辺住民の利用だけでなく、遠方利用者も多い公園である ・2 時間以上の長時間滞在が比較的多い <p>■利用用途：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩、子供を遊ばせる、運動・試合などが主な公園の利用目的であり、芝生広場が広い、緑が多いことが公園が選ばれる主な理由となっている ・駅伝やマラソン大会、ウォーキング、テレビ番組・CM・映画撮影等で利用されている ・令和3年度はウォーキングイベントなどのスポーツ系利用件数が大きく増加 ・近隣の子育て世代が徒歩にて公園内に来園 ・歴史民俗資料館や榴ヶ岡市民センター、仙台市公園緑地協会などの公共・公的施設が園内に立地 <p>■管理関係：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、定期的に公園管理業務（芝生管理）やトイレ清掃を実施、一般市民ボランティアによる園路の低木剪定なども積極的に行われている 	<p>■施設関係：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外大屋根施設やレストハウス、野外音楽堂などの建築物に劣化や老朽化等がみられる ・支柱の腐食などの劣化が進行している照明灯が公園内各所に点在している ・遊具点検の結果、修繕が必要な子供遊具や健康遊具が点在、既存遊具に関しては老朽化・陳腐化しているものが見られる ・遊具を利用できるエリアが小さい ・大きな道路に接する部分は南西角（宮城野通り）と北側の幹線道路沿いのみ <p>■利用関係：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春～秋は10 時くらいから夕方まで満車となり、車道渋滞が発生、駐車場や駐輪場が不足しており、子供連れの家族にはアクセスしづらい状況 ・お花見広場は花見時期以外の利用は少ない ・公園での遊び方を教えてもらえるようなプレイリーダー・インストラクターがいない ・屋外施設、売店・自動販売機、カフェスペースに乏しい <p>■管理関係：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園内は段差があり、樹木や植栽も多いため、園内には見通しが良くないところがある ・樹木や植栽の剪込や剪定が充分にできていない ・「トイレの清掃・整備」、「ゴミについて」、「マナー・ルール」についての意見や要望が多い ・犬の放し飼い（ノーリード）の苦情あり ・公園に常駐している人がいない
内部環境		機会（Opportunities）	脅威（Threats）
		<p>■周辺状況：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務、商業、学校などと居住環境が調和した利便性の高い周辺エリア ・仙台駅東口の目抜き通り「宮城野通り」やプロ野球楽天のホームスタジアム、仙台アンパンマンこどもミュージアムなどの集客施設が付近に立地 ・JR 仙石線の榴ヶ岡駅が公園南西のエントランス広場近くに位置する <p>■全国的な流れ：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市公園における積極的な民間活力導入の流れ、Park-PFI 等の民間事業者を活用した公園再整備が多く自治体で実施されている ・ポストコロナによる、身近なレクリエーションや健康活動の場としての公園需要の増加、公園利用ニーズの多様化、観光需要の高まり（榴岡公園の歴史性や文化性を活かせるチャンス） ・公園を訪れる誰もが一緒に楽しく遊べるインクルーシブ公園、障がいや年齢を問わず遊べるインクルーシブ遊具の充実に向けた全国的な流れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮城野通り周辺は、滞留できるようなスポットが少なく、人の交流や活動を生む場が少ない状況 ⇒榴岡公園内に人の交流や活動を生む場を設ける機会と捉えることも考えられる。 ・地域の住民、就業者、学生等の交流や地域活動などに積極的に参加できるような機会の不足 ⇒同上。 ・宮城野通（仙台駅東側）の路線価は、仙台駅西側の青葉通と比較すると、同じ容積率の地区でも低い評価額となっている ・仙台医療センター跡地における、宮城県有施設等の複合施設の再整備の検討が進められている ・榴岡公園の南側（宮城野通沿い、J R 榴ヶ岡駅周辺）には多くのレストランが立地しているため、民間収益施設を設置する際には、民間事業者の競合相手となることも考えられる。 ・榴岡公園の周辺は、総じて休憩・滞在できるようなカフェスペースや喫茶店等の立地が少ない地域となっている。 ⇒榴岡公園内に休憩・滞在のためのカフェスペース
外部環境			

・アーバンスポーツへの注目や機運の高まり	ースや喫茶店等を設ける機会と捉えることも考えられる。
----------------------	----------------------------

(2) クロス SWOT 分析

内部環境と外部環境を組み合わせ、「強み×機会（積極化）」「強み×脅威（差別化）」「弱み×機会（改善）」「弱み×脅威（防衛・撤退）」という4つのパターンで、今後の榴岡公園の戦略を明確にする。

クロス SWOT 分析		内部環境	
		強み (Strength)	弱み (Weakness)
外部環境	機会 (Opportunities)	<p><u>強み×機会（積極化戦略）：</u> <u>公園自体の強みを活かして、</u> <u>機会創出を狙う</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然空間を活用し、みどりの魅力をさらに高める空間へ（<u>方針①</u>） ・仙台を代表するお花見の場として魅力のあふれる空間へ（<u>方針②</u>） ・公園中心の芝生広場を活かした多くの人たちが集まる公園へ（<u>方針③</u>） ・幅広い世代や幅広い地域からの来園者を迎える成熟した賑わいの創出（<u>方針①③</u>） ・民間活力の導入による新たな利活用の推進（<u>方針③</u>） ・地域・市民団体等との連携による維持管理活動の普及（<u>方針④</u>） 	<p><u>弱み×機会（改善戦略）：</u> <u>公園自体の弱みを改善・強化</u> <u>することで、機会創出を狙う</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存施設を活かした文化的活動や多様なサービスを通し、憩いやくつろぎが生まれる空間へ（<u>方針②</u>） ・子育て世代へも配慮した安全に利用できるあそびの空間へ（<u>方針①</u>） ・公園マネジメントの考え方を取り入れた高質な公園管理の推進（<u>方針④</u>） ・花見時期以外の桜の広場等の有効的な活用方策の検討（<u>方針②</u>） ・駐車場敷地の拡充の検討、公共交通機関を使用した来園の周知（<u>方針③</u>）
	脅威 (Threats)	<p><u>強み×脅威（差別化戦略）：</u> <u>公園自体の強みを活かしながら、</u> <u>リスクを回避しつつ機会創出を狙う</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生広場や噴水広場を最大限に活用し、あらゆる活動が快適に利用できる空間へ（<u>方針③</u>） ・幅広い世代が集い、誰もが安心して活動的に利用できる空間へ（<u>方針①③</u>） ・公園利用者の情報交換やコミュニケーション機会となる滞在空間の導入（<u>方針③</u>） 	<p><u>弱み×脅威（防衛戦略）：</u> <u>公園自体の弱みを理解すること</u> <u>で、</u> <u>リスクを回避または最小限にする</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙台医療センター跡地に出来る複合施設と連携した活動（・災害時の避難場所等としての活用）

(3) 榴岡公園の利活用の4つの方針

- ①施設改修や公園運営により、憩い、遊び、にぎわう機能を充実させる。
- ②公園の資源を活かし、歴史や文化、みどりの継承と発展を図る。
- ③多様な利活用や新しいサービスの提供により、公園のにぎわいを創出する。
- ④市民・市民団体・民間事業者と連携し、公園管理の質を向上させる。

[3] 利活用エリア区分と取組みの方向性



前ページで設定した各エリアについて、榴岡公園の利活用の4つの方針との関係性とそれぞれのエリアコンセプト、主な公園利用者層（案）、利活用および管理の方針（案）を以下に示す。

4つの方針 （※）	エリア設定	エリア コンセプト	既存公園施設	主な公園利用者層 （案）	利活用の方針（案）	管理の方針（案）	取り組み例
方針① 「施設改修や 公園運営によ り、憩い、遊び、 にぎわう機能を 充実させる」	みどりの保全・ 活用エリア	豊かな自然空間を活用し、みどりの魅力をさらに高める空間へ	管理棟（公園緑地協会事務所）	・家族連れ利用者 ・高齢者利用者 ・小中高生	・既存樹木を活かしたみどりの活用（学習面・健康面等）の推進	・樹木の適切な維持管理により、都心部でも自然の魅力を感じることのできる空間づくり ・関係団体と協力した、市民協働での維持管理活動の推進	生物観察会、樹名板設置、フィールドワーク、環境教育、健康活動、市民協働による樹木の維持管理等
			各トイレ棟				
	健康・スポーツ エリア	幅広い世代が集い、誰もが安心して活動的に利用できる空間へ	スケボーパーク	・会社員など ・高齢者利用者 ・小中高生 ・専門学校生や大学生 ・スポーツ利用者	・榴ヶ岡市民センターと連携した健康・スポーツイベントの開催 ・駅伝やマラソン、ウォーキングやジョギングなどのスポーツ利用に対応した芝生広場周辺の園路機能向上	・主に健康遊具の計画的な維持管理修繕の推進による利用環境の向上 ・地域団体等の連携による、維持管理活動や利用ルール及びマナーの普及	利用ルールやマナーの整備・普及、榴ヶ岡市民センターとの連携による、プログラムやイベントの開催等
			健康遊具				
方針② 「公園の資源を活かし、歴史や文化、みどりの継承と発展を図る」	歴史のエリア	仙台を代表するお花見の場として魅力あふれる空間へ	園路（ジョギングコース）	・幼児連れ親子利用者 ・家族連れ利用者	・子育て世代に配慮した公園環境づくり	・遊具の見直しによる、新たな利用ニーズへの対応	子育て対応などのユニバーサルデザインの導入、インクルーシブ遊具の導入等
			榴ヶ岡市民センター				
	あそびのエリア	子育て世代へも配慮した安全に利用できるあそびの空間へ	子供遊具	・花見利用者 ・高齢者利用者、など	・名勝地としての歴史文化の魅力の向上 ・花見時期以外の広場等の有効的な活用方策の拡充	・桜の適切な維持管理、樹勢保持	サインなどによる名勝のPR、桜の計画的な管理、広場を活かしたプログラムやイベントの開催等
			お花見広場				
方針③ 「多様な利活用や新しいサービスの提供により、公園のにぎわいを創出する」	憩いと文化の エリア	既存施設を活かした文化的活動や多様なサービスを通し、憩いやくつろぎが生まれる空間へ	西側遊戯広場	・家族連れ利用者 ・高齢者利用者 ・小中高生 ・専門学校生や大学生 ・幼児連れ親子利用者 ・スポーツ利用者	・芝生広場と一体となる有効的な利活用の推進 ・飲食、サービス施設の導入による憩いの空間の創出 ・仙台市歴史民俗資料館との連携による、文化活動イベントの開催	・既存の設備の維持補修や拡充による、公園利用環境の質の向上	歴史民俗資料館や地域と連携した音楽芸術関連イベントの開催、軽飲食施設の導入等
			野外音楽堂				
	多目的利活用 エリア	芝生広場や噴水広場を最大限に活用し、あらゆる活動が快適に利用できる空間へ	歴史民俗資料館	・家族連れ利用者 ・高齢者利用者 ・小中高生 ・専門学校生や大学生 ・幼児連れ親子利用者 ・スポーツ利用者 ・犬、ペット連れ利用者	・新規の公園サービスの提供による多様化する公園利用者ニーズへの対応 ・キッチンカー等の飲食サービスの充実	・芝生広場の適切な維持管理による公園利用環境の改善 ・あらゆる公園利用者が安心して利用するためのルール整備	芝生広場を活用した大規模イベントの開催、公園利用プログラム（各種スポーツ教室、ヨガ等）の実施、キッチンカー等による飲食サービスの提供、ドッグランの実施、パークマネージャーによる利用案内・物品貸出の実施、利用ルールの整備等
			芝生広場				
			噴水広場				
			レストハウス				

	民間活力導入を 想定するエリア	—	野外大屋根施設	<ul style="list-style-type: none"> ・家族連れ利用者 ・会社員など ・高齢者利用者 ・小中高生 ・専門学校生や大学生 ・幼児連れ親子利用者 ・スポーツ利用者 ・犬、ペット連れ利用者 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的利活用エリア（芝生広場）と歴史のエリア（お花見広場）、有料-駐車場、そして憩いと文化のエリア（歴史民俗資料館）に面する位置に、民間活力導入を想定するエリアを設定 ・公園利用者の滞在スペースとなるカフェや社会実験で多くの利用者を集めたドッグランなどの民間収益施設(Park-PFI 事業による公募対象公園施設等) の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者の創意工夫による、魅力的な榴岡公園の日常的な活用と利用者サービスの向上 ・民間活力導入による公園のあらたな管理運営（パークマネジメント）、行政（仙台市及び宮城野区）や地域の方々と連携した管理運営の実施 	カフェ・レストラン等飲食施設の導入、滞在環境向上のための施設整備、飲食イベント等
			（新規）				
	有料駐車場	—	駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場利用者 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等に対応した駐車スペースの確保 ・公共交通機関を使用した来園の周知 	

（※）方針④「市民・市民団体・民間事業者と連携し、公園管理の質を向上させる」については、公園内のすべてのエリアで対応